

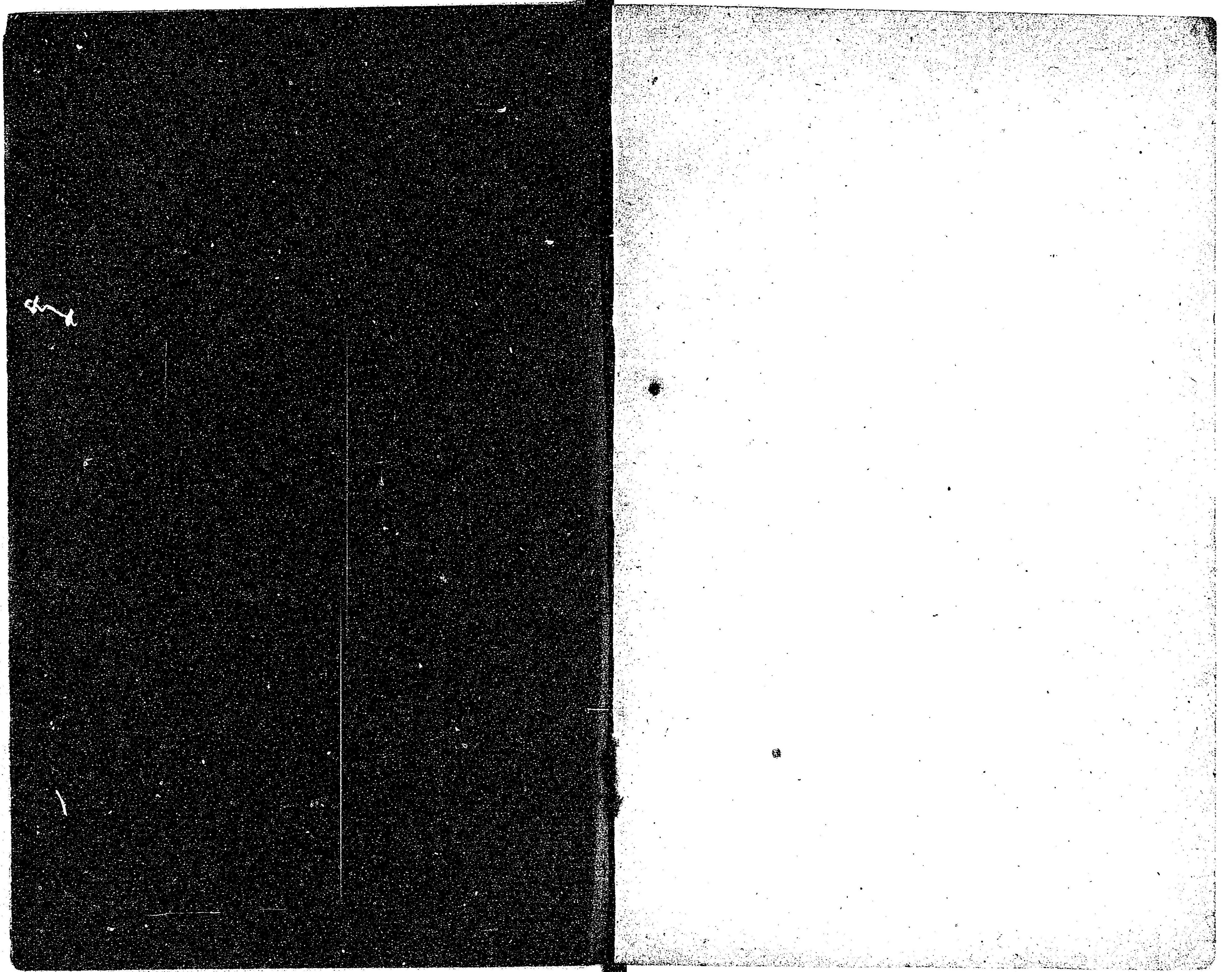
- ◎ 師範學校
- ◎ 高等女學校
- ◎ 工業學校
- ◎ 農學校
- ◎ 商業學校
- ◎ 中學校

268  
272

# 中學校入學試驗問題集

(明治三十四年度)

此村欽英堂發行



明治四十四年度 中學校入學試驗問題集目次

○福岡縣立小倉師範學校入學試驗問題	一
○福岡縣立女子師範學校入學試驗問題	九
○福岡縣立中學修猷館入學試驗問題	二六
○福岡縣立豐津中學校入學試驗問題	二六
○福岡縣立中學明善校入學試驗問題	二六
○福岡縣立中學傳習館入學試驗問題	二七
○福岡縣立東筑中學校入學試驗問題	二七
○福岡縣立嘉穗中學校入學試驗問題	三十四
○福岡縣立朝倉中學校入學試驗問題	三十四
○福岡縣立八女中學校入學試驗問題	三十七
○福岡縣立小倉中學校入學試驗問題	三十七

44.9.2

目次

一

○福岡縣立福岡高等女學校入學試驗問題	四十八丁
○久留米高等女學校入學試驗問題	五十三丁
○福岡縣立小倉高等女學校入學試驗問題	五十七丁
○福岡縣立柳河高等女學校入學試驗問題	六十一丁
○福岡縣立福岡工業學校入學試驗問題	六十六丁
○福岡縣立小倉工業學校入學試驗問題	七十丁
○久留米市立久留米商業學校入學試驗問題	七十六丁
○福岡縣立福岡農學校入學試驗問題	七十九丁
○大分縣立女子師範學校入學試驗問題	八十一丁
○大分縣立大分中學校入學試驗問題	八十五丁
○大分縣立中津中學校入學試驗問題	八十九丁
○大分縣立宇佐中學校入學試驗問題	九十二丁
○大分縣立竹田中學校入學試驗問題	九十七丁
○大分縣立杵築中學校入學試驗問題	九十九丁
○大分縣立臼杵中學校入學試驗問題	百一丁

○大分縣立大分高等女學校入學試驗問題	百四丁
○大分縣立農林學校入學試驗問題	百六丁
○佐賀縣立師範學校男女入學試驗問題	百八丁
○佐賀縣立佐賀中學校入學試驗問題	百二十丁
○佐賀縣立唐津中學校入學試驗問題	百二十三丁
○佐賀縣立小城中學校入學試驗問題	百二十五丁
○佐賀縣立佐賀高等女學校入學試驗問題	百二十八丁
○佐賀私立成美高等女學校入學試驗問題	百三十一丁
○佐賀縣立佐賀農學校入學試驗問題	百三十三丁
○佐賀縣立佐賀工業學校入學試驗問題	百三十七丁
○佐賀縣立西松浦郡立伊萬里商業學校入學試驗問題	百四十一丁
○熊本縣立師範學校第一部豫備入學試驗問題	百四十二丁
○同 第一部本試驗問題	百四十五丁
○同 第二部入學試驗問題	百四十九丁
○熊本縣立八代中學校入學試驗問題	百五十二丁

○熊本縣立中學濟々巖入學試驗問題……………百五十五丁

○熊本縣立天草中學校入學試驗問題……………百五十九丁

○熊本縣立熊本中學校入學試驗問題……………百六十二丁

○熊本縣立鹿本中學校入學試驗問題……………百六十五丁

○熊本縣立玉名中學校入學試驗問題……………百六十九丁

○熊本縣立熊本農業學校入學試驗問題……………百七十二丁

○熊本縣立阿蘇農業學校入學試驗問題……………百七十六丁

○熊本縣立球磨農業學校入學試驗問題……………百七十八丁

○熊本縣立工業學校入學試驗問題……………百八十丁

○熊本縣立商業學校入學試驗問題……………百八十五丁

○熊本縣立高等女學校入學試驗問題……………百八十八丁

○熊本縣八代郡立高等女學校入學試驗問題……………百九十一丁

○宮崎縣師範學校入學試驗問題……………百九十三丁

○宮崎縣立宮崎中學校入學試驗問題……………二百二丁

○宮崎縣立都城中學校入學試驗問題……………二百三丁

○宮崎縣立高等女學校入學試驗問題……………二百五丁

○宮崎縣立農學校入學試驗問題……………二百七丁

○長崎縣師範學校入學豫備試驗問題……………二百九丁

○同入學本試驗問題……………二百十一丁

○長崎縣女子師範學校入學試驗問題……………二百十五丁

○長崎縣立長崎中學校入學試驗問題……………二百十七丁

○長崎縣立中學玖島學館入學試驗問題……………二百二十一丁

○長崎縣立佐世保中學校入學試驗問題……………二百二十五丁

○長崎縣立五島原中學校入學試驗問題……………二百二十八丁

○長崎縣立五島中學校入學試驗問題……………二百三十一丁

○長崎縣立中學猶興館入學試驗問題……………二百三十三丁

○長崎縣立對馬中學校入學試驗問題……………二百三十五丁

○長崎縣立高等女學校入學試驗問題……………二百三十八丁

- 鹿島兒縣立第一鹿兒島中學校入學試驗問題……………二百四十丁
- 鹿兒島縣立第二鹿兒島中學校入學試驗問題……………二百四十一丁
- 鹿兒島縣立川内中學校入學試驗問題……………二百四十四丁
- 鹿兒島縣立加治木中學校入學試驗問題……………二百四十六丁
- 鹿兒島縣立志布志中學校入學試驗問題……………二百四十九丁
- 鹿兒島縣立第一高等女學校入學試驗問題……………二百五十一丁
- 鹿兒島縣立第二高等女學校入學試驗問題……………二百五十四丁
- 鹿兒島縣立女子興業學校入學試驗問題……………二百五十八丁
- 鹿兒島縣立大島農學校入學試驗問題……………二百六十丁

# 目次終

## 明治四十四年度 中學校入學試驗問題集

### ○福岡縣師範學校第一部科入學豫備試驗問題

#### ○圖畫科 (自在畫)

一、高キ處ニ吊シタル提燈 (想像畫)

但シ鉛筆畫毛筆畫隨意トシ用紙ハ畫洋紙八ツ切又ハ半紙大トス

#### ○用器畫

(一)邊ノ長サ二寸、三寸、四寸ノ不等邊三角形ト同面積ノ正方形ヲ圖セヨ

(二)正方形ハ最大正八角形ヲ容ル、法ヲ記シ且其如何ナルモノニ應用シ得ベキカヲ述ベヨ

#### ○國語科 (讀方)

(一)左ノ文ヲ解釋セヨ

◎福岡縣師範學校

孝といひ不孝といふは親の恵をよく知ると知らざるとなり

「孝は妻子にをとろふ」と曾子のいへる事世の常の戒ならじ

「孝ある者子を持ちてこそいとしも親の情は深き事を知るべけれ」人子を思ふばかり親を思はゞ大様不孝の子となる者はあらじ

(二)左の句の意味を説明せよ但傍線を施したるものは併せて讀方をも示すべし

「イ」揣摩臆測を逞くす

「ロ」僥倖を第一に求む

「ハ」艱苦を共にし水火の間に出入す

「ニ」鳥類は間接に害虫驅除の役目を務めて居る

「ホ」義と信じては決行に躊躇なく良心が左祖する  
不義と信じては良心が決行を拒み否定する

(三)左の語を漢字に書きかへよ

イ、わ ら ち      ロ、こーひ(飲みもの)      ハ、けんびきょう

ニ、ら う そ く      ホ、かひこのまゆ

(四)左の文に不穩當の箇所あらば正せ

「イ」書籍を求めしに頗高代なりき      「ロ」全く失敗した遺恨である

「ハ」西京より東京へ轉都の議は大久保利通の主唱といふ

「ニ」先生の家屋は子供と併せて五人日に壯快に暮して居られる

「ホ」名所古地を見觀す

### ◎算術科

(一)固圍一尺ナル圓ノ半徑ヲ求ム但シ厘以下四捨五入セヨ圓周率ハ三、一四二六

(二)次式ヲ計算セヨ

$$\left\{ 32 - 15 \frac{3}{7} + 2 \frac{2}{5} \right\} \times \left( 4 \frac{3}{5} - 1 \frac{2}{3} \right) + 7 \frac{5}{14} \left\{ + 2 \frac{1}{6} \right.$$

(三)甲乙二人ノ職工アリ甲ハ四日ニ一事ヲナシ乙ハ五日ニシテ同シ業ヲナスベシ今甲乙共ニ若干日働キテ拾八圓ヲ得タリ各幾何ヲ得ルカ

(四)密柑千五百個ヲ拾六圓ニテ買ヒ其内一割二分ハ腐敗シタルモノトシ取除キ三百二十八個ヲ一個貳錢ニ宛殘リヲ一個壹錢ヅツニ賣リタリ此利益ノ歩合幾何ナルカ

(五)二〇圓金貨幣(金重量一六、六六六五瓦)ノ内ニ含マル、純金ノ價格ヲ計算セヨ但シソノ品位ハ〇、九ニシテ純金ノ目方二分ノ價格ヲ壹圓トス

(六)明治三十年ト四十五年トノ間ニハ幾回閏年アルカ

◎理科

- (一)頭足類ノ形態ヲ記セ
- (二)次ニ掲グル事項ヲ説明セヨ
  - 一、ジャガタライモトサツマイモトノ食用トナルベキ部分ノ差異
  - 二、水晶ト硝子トノ差異
  - 三、粟ノ果實
- (三)音ノ發スル理及其高低強弱ハ何ニヨリテ生ズルカヲ述ベヨ
- (四)漂白劑ニ就キ知ル所ヲ述ベヨ

◎地理科

- (一)福岡縣の地形圖を描きて重要なる都會五ツを記入せよ
- (二)次の事項につきて記せ
  - 〔イ〕漢口
  - 〔ロ〕バタビヤ
  - 〔ハ〕バナマ
  - 〔ニ〕敦賀
  - 〔ホ〕豊原

(三)ブラシルの産業

◎歴史科

- (一)我國開關以來今日ニ至ルマデ朝鮮半島ト關係シテ起リタル出來事ヲ順序ヨク顛末ヲ述ベヨ
- (二)徳川家康ノ人物ト事業トヲ記セ
- (三)律令斑田收授トハ如何

◎習字科

寛仁之政 子育群生

右八字ノ楷書ヲ半紙一枚縦長ガ二行四字詰ニ書シ郡市名及氏名ハ行書ニシ左端ニ認ムベシ

注意 用紙ハ一人ニ付キ二枚トス

◎同本科第一部入學本試験

◎國語科 (講讀)



(一) 風に逆ひて舟を行るには間切といふ工夫もあり流に逆ひて舟を進むるには押切るといふ意地もあれどもたゞ春の日の潮の底りて遠淺の海のことごとく干海となりたる時のみは意地にも工夫にも舟を操らん道なくあたに人の煎らるゝものなり

(二) 苟も師父の教を受け先輩の講説を聞く時に當りては最もその放心を收めんこと肝要なるべし若し空を渡る鴻鵠に心を馳せ門を過ぐる馬車に目を奪はれなば心ここにあらずして視れども見えず聴けども聞えざるべしいかでか學業の成らんを望まれん。

右解釋

(三) イ、餘 裕 綽々      ロ、矮 陋      ハ、蠹 害

ニ、郷 黨      ホ、亂離塗炭の苦      ヘ、捷 徑

ト、裂背相視る      チ、冗費を省く

右讀方及意義

◎綴方科

讀書の樂 (記事文、文語)

◎算術科

(一) 元金貳百圓年利六分にて一ケ年毎に利息を元金に繰込むときは貳年四ケ月後に元利合計は何程

(二) みかんを兒童に分配するに一人に八個宛與ふれば二個あまり九個宛與ふれば三個不足するとき密柑と兒童との數を求めよ

(三) 分數あり分子に四を加ふれば其値一となり若し分母より二を減すれば其値三分の二となる可し原分數如何

(四) 一時間に三十四町四十八間の水流あり靜水に一時間に一里十三町十二間を漕ぐ水夫この流れに沿ひたる甲乙兩地間往復するに六時五十分を費せり兩地距離如何

◎修身科

(一) 孝ハ百行ノ本ナル所以ヲ説明セヨ

(二) 朋友ニ交ル心得ヲ記セ

○同乙講習科入學試驗問題

◎國語科 (講讀)

(一)嗚呼我が帝國軍人福島中佐の名は長く斯の至險至惡なる亞洲の一名山に留らん。よし風霜の消磨陵谷の變遷ありて他日題名の石を求むる能はざるに至るとも其の事其の名は長く亞爾泰山と俱に存して天下の耳目に在らん

(二)イ、星斗霄漢に關干たり  
ロ、生民亂離塗炭の苦に陥る  
ハ、丹誠をこらす  
ニ、慎獨の徳を缺く

以上解釋

イ、輔弼

ロ、徽章

ハ、鼓舞

ニ、渺茫

ホ、瀑布

ヘ、疑團

◎算術科

(右讀方及意義)

(1) 二人ノ職工アリ或仕事ヲナスニ甲ハ十日乙ハ十二日ヲ要スト今兩人共ニ働キテ此ノ仕事ノ3-4ヲナスニハ幾日ヲ要スルカ

(2) 五百圓ヲ二ヶ年間貸スニ日歩貳錢八厘トスルト年一割トスルト利息ニ何程ノ相違アルカ

(3) 時計ノ短針ガ其面ノ目盛ニツト七分ノ三ダケ進ム間ニ長針ハ幾ツ進ムカ  
(4)  $369 \times 38$        $3738 + 89$

(5) 珠算

◎作文科

櫻 (記事文、文語)

◎福岡縣小倉師範學校入學試驗問題

◎修身科

(一)左ノ——線アルトコロヲ漢字ニ改メテ、全文ヲ寫シ之ヲ解釋セヨ  
オツタン クワンキフアレバギユウ コウニホウジ以テランジャウ ムキウノクワウ  
ウンヲフヨクスベシ

(二)左ノ語ノ意義ヲ詳述スベシ  
イ、皇位      ロ、國家

(三)我國ニ於テハ忠孝一致ナリトイフ其ノ理義如何

◎國語科

(講讀)

(一)左ノ文ヲ解釋セヨ傍線ヲ施シタル部分ハ特ニ抽出シテ讀方意義ヲ示スベシ

甲、農學校建築竣る、龍駕忝く親臨し開校の典を擧げ給ふ、本校の光榮何を以てか之に加へん陛下聰明睿哲農學の急務なるを知しめし給ひ此校を創建し萬國の實驗を徴し精しく庶物の性質を究め大に富民殖産の道を興隆せしめ給ふ實に生民の大幸國家の洪福といふべきなり

乙、孝養の心深く至れる者は聲なきに聽き形なきに視て意に先立ち志を承くと支那の書に見えたり、孝を致すの道實に斯くこそありたけれ

(二)左ノ文字ノ區別ヲ説明シ且一以上熟字ヲアゲヨ

イ、齋齋      ロ、復復      ハ、卿郷      ニ、壞壤      ホ、冠寇

(三)左ノ文字ノ意味ヲ示セ

イ、不虞      ロ、骨肉之親      ハ、無聊      ニ、鹵簿      ホ、神色自若

(四)左ノ假字ニ漢字ヲアテヨ

イ、ていしんしゃう(役所名)      ロ、かんとく      ハ、こせきとうほん  
ニ、ちやうだい(貫フコト)      ホ、ちようへい、いうよねがひ

◎作文科

(一)左ノ問題中何レカ一題ヲ選ビ記事文ヲ作レ(片假名交リ普通文體)

1、月      2、雪      3、花

(二)左ノ問題ヲ實際葉書ニ認ムル積リニテ書ケ(平假名交リ候文體)

1、同窓會通知狀

◎算術科

(一)甲乙二數アリ其和ハ八ニシテ甲ノ六倍ト乙ノ三倍トノ和ハ三十二ナリト云フ各數如何

(二)牛七匹又ハ馬十一匹ニテアル荒地ヲ百十一日間ニ開墾スト云フ然ラバ牛五匹ト馬八匹トニテ此ノ荒地ハ幾日ニテ開墾シ得ベキカ

(三)一ノ峠ノ兩麓ニ甲乙ノ兩村アリ是ヲ往復スルニ八時間ヲ要スト云フ兩村ノ巨禽幾何ナルカ但シ上リハ毎時三十町下リハ毎時五十町ノ速サニテ進ムモノトス

(四)アル年ノ始メニ銀行ニ金何圓カヲ預ケ置キ二年間續キテ毎年末ニ百圓宛受取ランニハ何程ノ金ヲ預ケ置クベキカ但シ年六分ノ複利ニテ半年毎ニ利息ヲ計算シ元金ニ算入スル

モノトス

- (五)茶六十斤ヲ買ヒ其内二十斤ヲ賣リシニ一斤ニツキ貳錢五厘ヲ損セリ依リテ其殘リヲ賣リテ差引參拾錢ノ利益ヲ得ンニハ一斤ニツキ原價ヨリ何程高ヲ賣ルベキカ

### ◎福岡縣女子師範學校入學試驗問題

#### ◎修身科

左ノ字義并ニ意味ヲ説明セヨ

- (一)天壤無窮ノ皇運ヲ扶翼スベシ
- (二)荒怠相説メ自強息マザルベシ

#### ◎算術科

- (1)一ケ年ノ利子ノ歩合四分五厘ナルトキ元金參千五百圓六ケ月間ノ利息幾何ナルカ
- (2)二ツノ數ナリ甲ハ乙ヨリ百分多ク甲ノ二倍ハ乙ノ五倍トシテ和306 ナリ二ツノ數ヲ求メヨ

- (3)或處ニ往クニ二時間カ、ソレ復シニハ一時間ニ六町シ、多ク歩ミテ十五分早クソレカニノ距離ヲ計算セヨ

#### ◎國語科 (講讀)

- (一)解釋圈點ノ所ハ特ニ詳解セヨ

敷島の大和心を人間は、朝日に匂ふ山櫻花

形なき大和心を形あるものにて形容せしは此の歌を始とす此の歌の形容は我々が戴ける大和心をよく形容し得たりやあらずや試みにこれを歌ひてみよ我氣象我が精神おのづから此の歌のうちに躍如たるにあらずや

- (二)解釋

淳朴 門外漢 管絃 茶毗 饒侍

- (三)左ヲ訓讀セヨ

水 現 家 狼 叔父

#### ◎作文科

一類焼見舞の文 (候文体)

◎習字科

一 養親育兒看病交際

右楷書 用紙豎長ニ二行ニ書スベシ

注意 一、用紙ハ二枚限リトス

一、郡市名番號姓名ハ左端ニ書スベシ

◎理科

(一) 鹽酸ガスノ製法性質ヲ問フ

(二) ダニエル電池ノ構造ヲ説明セヨ

(三) 燕ノ嘴ハ軟クシテ雀ノ嘴ノ堅ハ何故ナルカ

(四) 長石ニ就テ知ル所ヲ述ベヨ

◎歴史科

(一) 天祖ノ神勅ヲ謹記シソノ意義ヲ説明セヨ

(二) 徳川幕府ガ耶蘇教ヲ嚴禁シタル理由ヲ述ベヨ

(三) 「イ」平等院鳳凰堂

「ロ」貞永式目

ハ、日英同盟

右ニツキテ説明セヨ

◎地理科

(一) 九州島ノ略圖ヲ描キ開港場を記入せよ

(二) 我が輸出入品ノ重要ナルモノヲアゲ其取引先ヲ附記セヨ

(三) 我が條約國ノ名ヲアゲヨ

◎圖畫科

一 茶飲茶碗三ケヲ組合セテ作畫セリ

◎裁縫科

積リ方裁チ方

(一) 並幅用布九尺四寸ヲ以テ一ツ身(筒袖)一枚ヲ裁タントスレバ身ノ丈幾何トナルカ但シ袖丈ヲ六寸トシ衽ヲ別衽トナス

右裁方ヲ圖ニテ示シ各部ニ寸法ヲ記シ且ツ積リ方ヲモ附加ヘ置クベシ

(二)本裁女物單衣ノ仕立上寸法ヲ列記セヨ

實地

(三)與ヘタル用布ヲ縦ニツニ折リ三筋以上並線縫ヲナスベシ

### ○福岡縣立中學修猷館入學試驗問題

#### ◎算術科

注意 答案ニハ自己ノ番號ト運算ト答トヲ明記ヨ

(1)  $0.1 \times 0.02 \times 2.3 \times 4.05 + 12.85 - 11.86863$  ナル式ノ計算ヲ行ヘ

(2)  $0.000200799 \div 9.87$  ノ商ヲ小數第八位マデ求メ且ツ其割算ノ餘ヲ求メヨ

(3) 日露戰爭ニ於ケル我國ノ戰費ハ約十七億圓ナリ此金高ダケノ貳拾圓金貨ヲ相接シテ與直ニ一列ニ並ズルトキハ何里何町何間何尺トナルカ 但シ貳拾圓金貨ノ直徑ハ九分五厘ナリ

$$(4) 5\frac{2}{5} + \left(3\frac{1}{5} \times 2\frac{3}{4}\right) - \left(4 + 1\frac{7}{13}\right) \text{ナル式ノ計算ヲ行ヘ}$$

#### ◎算術科 (應用)

注意 答案ニハ式ト簡單ナル説明ト答トヲ記スベシ

(一)内法長サ三尺幅二尺五寸深サ一尺三寸ノ箱ニ滿チタル白米ノ目方何程ナルカ 但シ白米一升ノ目方ハ三百八十匁ナリトシ、匁マデ計算シ以下四捨五入スベシ

(二)子供一人ノ儲賃ハ大人一人分ノ五分ノ二ニテ大人七人子供三人ニ拂フ四日間ノ儲賃貳拾壹圓參拾貳錢ナルトキハ大人子供一人一日分ノ賃錢各幾何ナルカ

(三)或商人久留米絁若干反ヲ一反四圓八拾五錢ニ賣リ其三倍ノ反數ノ縞物ヲ一反貳圓五拾錢ニ賣リテ總計百六拾圓五拾五錢ヲ得タリトイフ此人幾反ノ久留米絁ヲ賣拂ヒシカ

(四)修學旅行先ニテ二百十六名ノ生徒ヲ三旅舍ニ三ト二ト一トノ割合ニ分宿セシメントス各旅舍幾人ヅットナルカ

#### ◎國語科

(一)明けゆくまゝに、霞の中より高瀬舟屋根舟など、あまた見ゆ。海は静なり。緑あざや

かなる殘、志賀の島山、いと近くして、煙たなびくとまやは低し。朝日花やかにさし昇れり。嶺も麓も浦も岬もあかく輝きて、博多灣内の水の面は、さながら錦を敷きたるに似たり。

右の文を講義すべし

(二) 詩歌、村落、同胞、生絲、元服、烏帽子、具足、未練、心許なし、名殘をし。

右の語に讀方のかなをつけ。わけを説き明すべし。

(三) 左の片假名で書いてある語を漢字に直せ

〔一〕キシヤ キセン デンシヤ 等のカウツウキクワン、ハクアツクワン トシヨクワ

ン等のユウキヨウエイゾウブツに在りては、ピンソクとキリツとをたつとぶ。

〔二〕シンシユのキシヤウに富める人は、セイコウすべし。

〔三〕レウリのアンバイ。〔四〕クツのシウゼン。

〔五〕白瀬チウキのナンキョクタンケン。

◎綴方 (二時間)

日用文

(一) 遠足せしたのしさを他郷に居る兄に知らせる文  
記事文

(二) わが幼時

右は二題とも口語體にても文語體にてもよろし。一題づつ別紙に書くべし

◎書方

徳無常師主善爲師 (楷書)

桃李不言下自成蹊 (行書)

◎理科

(一) 蠶が眠ツテ居ルトイハル、トキニハ實際彼ハドウシテ居ルノデアラウ。

(二) 硫黄ハドンナ物ヲツクルニ用ヒラルルデアラウカ。

(三) 鏡ガ其前ニ立ツ人ノスガタヲウツスノハ鏡面ニドンナ性質ガアルカラダラウ。

(四) 血ヲ全身ヘオシ出ス器械ノ名ヲカケ。

### ◎福岡縣立豊津中學校入學試驗問題

#### ◎國語科 (其一)

左ノ文ヲ解釋セヨ

(一)吉野山霞の奥は知らねども、見ゆる限りは櫻なりけり

(二)智能を啓發し徳器を成就す

(三)報酬を思ひて善を爲すは眞の善にあらず

左ノ語ニ片假名ニテ讀方ヲ付シ其下ニ解釋ヲナセ

イ、臨幸    ロ、豫算    ハ、凍餓    ホ、微笑    ヘ、迂廻

#### ◎國語科 (其二)

(一)ハシラはカタムキノキはクチカベはクツレテアメツチをフセグ由もなきマヅシキクラシなり

(二)運動ハケツエキのジункワンをタスケシヨクヨクをス、メ氣分をサウクワイならしむ

右ノ片假名ニ漢字ヲアテヨ

學藝を納め節儉を旨とするは我等小年が父母に事ふる孝用の道なり

右ノ文ニ漢字ノアヤマリ、又其ノ用方ノチガヘルモノアラバ正セ

#### ◎作文科

(一)海外ニ在ル兄ニ送ル文    (二)我國 但一二兩題トモ口語文語其體隨意

#### ◎習字科

(一)堅操不改耐氷霜(楷書)    (二)施しては報を願はず(行書)

#### ◎數學科 (計算)

(一)蜜柑二百アリ二十五人ノ小供ニ九ツ宛與ヘントス幾ツ不足スルカ

(二)今日ノ午前十時ヨリ明日ノ午後十時マデハ幾時間アルカ

(三)一坪ニ付八拾錢ノ田地一反歩ノ價幾何

(四)一石ニ付拾六圓ノ白米三斗ノ代金幾何

右暗算



(1)  $482.R.25 + 547.R.6 + 9.R.762 + 85.R.89$

(2)  $3.1416 \times 78.3$

(3)  $563600 \div 234 =$  ナ割リ商及剰餘ヲ求メヨ (4)  $\left(\frac{3}{4} + 1\frac{1}{2}\right) + \left(13 - 7\frac{5}{8}\right)$

◎數學科 (全應用)

- (一) 雇人ノ賃錢男四人分ト女七人分トハ相等シク女一人分ノ賃錢二十錢ナリトスレバ男一人分ノ賃錢ハ何程ナルカ
- (二) 一方里ハ幾町幾段歩ニ當ルカ
- (三) 一冊ノ書物ヲ第一回ニ其1—3 第二回ニ殘リノ1—4ヲ讀ミタリト云フ殘リノ頁數如何
- (四) 午前六時ヨリ正午マデニ五里半行ク割ニテ午後一時ヨリ五時迄ニハ何里何町行カルカ

◎理科

- (一) 油菜ノ花ト蝶ノ圖ヲ畫キ各部ニ記名セヨ (二) 花崗岩ニ付ギテ知ル處ヲ述ベヨ
- (三) 炭酸瓦斯ノ性質及普通如何ナル場合ニ發生スルカヲ述ベヨ
- (四) 磁石ノ性質ヲ述ベヨ

◎福岡縣立中學明善校入學試驗問題

◎國語科 (講讀) (一時間)

- (一) 左ノ意義ヲ説明セヨ (五十點)  
問はゞや。似たらすや。出で去れりとなん。適せざるにあらず。覺悟したりけん。
- (二) 讀方及び説明 (二十點)  
健か。徒に。紡ぐ。憚ぶ。號ぶ。非凡。花客。埠頭。隻句。自若。
- (一) 左ノ文ヲ説明セヨ (十五點)  
イ、自ら省みてやましき所ある者は苦多し      ロ、舊法になつむ  
ハ、飢餓刻々せまる      ニ、今は轍にあざとる鮒の如し  
ホ、不義にして富み且貴きは我に於て浮雲の如し

(二)書 取 (五十點)

〔一〕フンレイ。ドリヨク。センキョーをダデンす。天氣ヨハウ。

〔二〕ミイツ。ヘンセン。セツビ。ジョウヒン

〔三〕ケイザイ。リヨクワン。フクヨウ。クワンガイ(田ニ水ヲソ・グ)。

事發ヲシウクワクス。

〔四〕注意シウタウ海軍コンキヨチ。タンジャウ。ミツホノ國。ニシン。

〔五〕友をシンライす。其の勢力にもセウチャウあり。シヨウヨウ死にツク。人のカンキヨウをウゴカす。

◎作文科

- (一)我が學校 (記事文) (二)春日山行に友を誘ふ(候文)

◎習字科

神聖祖宗之遺訓 光輝國史之休跡 (行書)

◎算術科 (計算)

(1)  $1.05 \times 3.02 - (3 - 0.04) \times 0.105$ ヲ計算セヨ

(2)  $\frac{1}{6} + 3\frac{4}{9}$ ヲ $7\frac{11}{12}$ ニ $1\frac{1}{4}$ ヲ $\frac{2}{3}$ ニテ割レ

(3)  $1 \div 3.14159$ ヲ小數三位ヲ求メ以下四捨五入セヨ

◎算術科 (計算)

次へ式ヲ計算セヨ

(1)  $(12\frac{2}{3} - 5\frac{1}{3}) \div (15\frac{1}{3} - 6) \times 1\frac{3}{11}$  (2)  $1.953 + 8.68 \times 0.035 - 0.432 \times 0.0011$

(3)  $1\frac{1}{4} \div 2\frac{7}{24} + \frac{4}{33} + 1 - \frac{9}{22} \times \frac{2}{3}$

◎算術科 (應用)

(1) 一斤參拾五錢ノ茶十二斤ト一斤四拾錢ノ茶十三斤トヲマゼテ一斤ニ付キ參錢ヅツノ利ヲ得トス一斤ヲ何ノ程ニ賣ルベキカ

(2) 米六俵ノ價參拾圓ニシテ同ジ米二俵ト一斗ノ價拾壹圓五拾錢ナリト云フ米一升ノ價如何

何

(3) 紙ヲツグニ一枚ノ長サ一尺ニ寸幅七寸五分トシツギ田ノ幅ヲ五厘トスレバ一帖ノ紙ヲ  
縦ニツグト横ニツグト其長サノ差幾何ナルカ 但シ一帖ハ二十枚トス

◎算術科 (應用) (其四)

(1) 或學校ノ生徒男女合セテ四百二十二人ニシテ女生ハ男生ノ四分一ヨリモ十七人多シト  
ス男女各何人ナルカ

(2) 二段二畝ニ歩ノ田ト四段二畝七歩ノ田トアリコノ南方ヨリ米十七石五斗一升ヲ取リ入  
レタリトスレバ一畝歩ヨリ平均何程ノ米ヲ得タルカ但シ谷ナクテ米ヨ

(3) 久留米ヨリ博多ニテ旅行セントスルニ毎時二里ヲ走ル人力車ニ乗レバ毎時一里ツク歩  
ムヨリモ五時十分間早ク着スベシト云フ兩地間ノ距離ハ何程ナルカ

◎理科

(一) 炭酸がすニツキテ知ルコトヲ記セ (二) だいこんノ花ノ組ミ立テヲ記セ

(三) い、稻ノ害虫 ころも、鋼(ハガネ) は、花崗岩

注意 右ノ内第一問ノ答ハ別紙ニ記スベシ

◎福岡県立中學傳習館入學試問題

◎國語科

(一) 一別以來御變りもこれ無く候や當地にてはとくに苗の植付も終り南部にてははや稻の花盛りの由に御座候御地は今尚冬の季節と存候當總督府の經營も着着其効を見るに至り候事かねて御承知の通りに候處いよ／＼實地見聞致候へば聞きしにまさる進歩に驚入候  
(二) 風號び海怒りて波浪山の如くなれども熟練なる我が砲手は物ともせず打出す砲彈よく命中して敵艦續々火災を起し火煙海をおぼひて敵を包めり時に午後二時四十五分勝敗の數は既に定まれり

(三) 脚絆。 落葉松。 市井。 幣帛。 如月。(以上讀方)  
住めば都 通風 國歌 せんかたなく いたはりかしづく (以上解釋)

◎國語科 (書取)

(一) クワウコクのコウハイ此の一センにあり、カクキン一ンウフンレイ ドリヨクせよ。

- (一)常にジチセイの本旨を體しケン同一チしてダン體のフクリをゾウシンせんことを心掛くべし
- (二)孔明はチンチヤクにしてキにノヅみヘンにオウじてチボウ百出せり
- (三)ガイン、シユクレン、クワンガイ、ツマハシキ、コキン、ユクワイ、シユンシヨ、コンナン、ハヂをス、ク、ヨシミをトス。

◎算術科

- (1) 百匁參拾貳錢ノ牛肉二百二十五匁ヲ買ハバ代金何程トナルカ
- (2) 308.51 ヨリ12.3 ヲ引ケルダケ引カバ幾度引クコトガ出來ルカ而シテ最終ノ殘リハ何程ナルカ
- (3) 東西南北相距ツルコト十五里ナリ今甲ハ東市ヨリ乙ハ西市ヨリ相向アラテ同時ニ出發シ甲ハ一時間ニ四十五町ヅツ乙ハ一時間ニ三十四町ヅツ歩ムトキハ五時間ノ後甲乙相隔ツルコト何里何町ナルカ

◎算術科

- (1)  $(1.234 - 1.21573) \div 9$       (2)  $1, \frac{3}{10} - 2\frac{11}{15}$        $1, \frac{1}{9} + 2\frac{1}{5} + \frac{3}{4} + 7\frac{1}{3}$
- (3)  $1, \frac{5}{12} \times 2\frac{4}{7}$        $1, \frac{2}{9} \div 1\frac{1}{6}$       (4) (2里 8町 8間 3尺)  $\times 7$

◎算術科

- (1) 123456789  $\div$  789 ノ商ト殘リトヲ求メヨ (計算問題)
- (2) 兄弟アリ兄ハ貳拾參圓五拾錢弟ハ拾六圓七拾錢ヲ所持ス今兄ガ何程ヲ弟ニ渡サバ兄弟ノ所持金等シクナルカ
- (3) 成人收入ノ中八分ノ五ヲ消費シタルニ拾八圓殘リトイフ此人ノ收入何圓ナルカ

◎理科 (博物)

- (1) フナの外形を描き各部分ニ名稱を附せよ
- (2) 種の散布する方法を記せ

◎化学

- (1) 電池トハ如何ナルモノカ
- (2) 炭酸瓦斯ノ性質ヲ問フ

◎作文科

母の病氣を遠方の兄に知らする文 (日用文)

國體 (記事)

◎習字科

百尺之室以突隙之煙焚

◎福岡縣立東筑中學校入學試驗問題

◎國語科

(解釋)

(一)——ノ所ニ讀方ヲツケ 全文ヲ解釋セヨ

〔ア〕人生ノ長短ハ事業ノ大小ヲ以テ量ルベク年齒ノ多少ヲ以テイフベカラズ

〔イ〕月影の小波にくだけ漁火の波間に出没するもおもむきあり

(二)讀方ト解釋

二毛作。十回忌。行在所。無盡藏。新版圖。

◎書取

(一)——ノ所ニ漢字ヲ入レヨ

コウシユウノエイセイヲオモンジヤクワイノキリツヲタツトビコウキヨウノブツピン  
ヲタイセツニスルオコナヒヲコウトクトイフ

(二)イキエエオヲ平假名ニテ書ケ

◎作文科

(一)我が村 (町) (普通文)

(二)書籍の買入をたのむ (書簡文)

◎習字科

精忠感於天地至誠通於神明

◎理科

- (一)空氣ノ普ク存在スルコトハ如何ナル實驗ニヨリテ知ルヲ得ルカ
- (二)動植物體ノ燃ユルトキ何ヲ生ズルカ

◎算術科

(計算)

(1) 次ノ計算ヲセヨ

$$\begin{aligned} & \text{イ、} 234.6715 + 1.39 + 63.5 + 0.7385 & \text{ロ、} 13 - 4.634 - 0.876 - 2.6012 \\ & \text{ハ、} 3.1416 \times 30.609 & \text{ニ、} 31435668 \div 5067 \end{aligned}$$

(2) 次ノ割リ算ヲナシ商(小數三位ノ下)ト餘トヲ求メヨ

$$\text{イ、} 70.08 \div 97 \quad \text{ロ、} 3.96 \div 40.7$$

(3) イ、2里30町15間ハ幾町ナルカ      ロ、16.975町ハ何町何間何尺ナルカ

$$(4) \text{イ、} 6\frac{10}{16} + 5\frac{5}{12} + 7\frac{3}{4} + \frac{7}{24} \text{ヲ計算セヨ}$$

$$\text{ロ、} 6\frac{1}{2} - 2\frac{3}{4} = 3\frac{1}{2} - 1\frac{1}{3} \text{ヲ掛ケ積ヲ小數ニテ答ヘヨ}$$

注意 各問トモ運算モ記シ置クベシ

◎算 算 科 (總 民)

(1) 玄米何石カラヲ135圓ニテ買入レ運賃 1圓25錢ト4圓50錢ノ携賃トヲ拂ヒテ白米九石五斗ヲ得之ヲ賣リテ16圓ノ利ヲ得シニハ白米一升ヲ何程ニ賣レバ可ナルカ

(2) 縦15間横8間ノ矩形ノ地面ヲ一反歩360圓ノ割ニテ買フトキハ其代金何程

(3) 節分ノ翌日即チ立春ヨリ數ヘテ88日目ヲ八十八夜ト云ヒ 210日目ヲ二百十日ト云フ本年ノ節分ハ二月四日ナリ然ラバ本年ノ八十八夜及ヒ二百十日ハ何月何日ナルカ

(4) 長サ16間 4尺ノ板舞ヲ造ルニ一間ニ付六分板七枚半ヅツヲ要スルトセバ密ニテ幾枚ヲ要スルカ

(5) 或中學校ノ入學試験ニ於テ志願者ノ二割ハ缺席シ出席者ノ十二分ノ七ハ不合格ナリシト云フ間フ合格者數ハ志願者數ノ何分ノ何ナリシヤ又合格者ガ 150人ナリシナラバ志願者ハ幾人ナリシヤ

〔注意〕 各問トモ算式理由運算及ビ答ヲ記スベシ

◎理 科

- (1) 銅に付る知る所を記せ
- (2) 松の花を畫きしそれに名稱を記入せよ
- (3) 肺の作用を記せ

### ◎福岡縣立嘉穂中學校入學試驗問題

#### ◎國語科 (講讀)

- (一)我が國海外貿易の將來は頗る多望なり、富國の實の擧ると擧らざるとは我が商人の信用勤勉機敏の如何に存す。
- (二)イ、玉のうてなの美しさいはんかたなし。ロ、その悲ばいかばかりなりしならん。ハ、必ず越えざるべからざる要路なり。
- (三)行在所。御稜威。所轄。怪我。
- 右講義

#### ◎書取科

- 左ノ點ヲ打チタルトコロヲ漢字ニカキカヘヨ
- (一)今はべんりの世となつてりよかうなどすこしのこんなんもなくゆくわいなものとなつた。
- (二)をさなき時にこきやうを出たからたうじのきおくはほとんどのこつてゐない。

- (三)めいよのきやうそうにうちかちたる彼はふくさうをとへのへでしづかにきうけいしよに入つた。
- (四)えいゑんのかうふくを望むものは一時のらうくをしのぶべし。

#### ◎作文科

- 蠶 (記事文) (文語體) 傘ヲ返ストキニ添ヘル文 (口語體)

#### ◎習字科

勉後生力求誨投明師莫自昧 (楷書二行)

#### ◎理科

- (1) 我々ノ食物ハ如何ニシテ消化セラル、カ
- (2) あぶらなノ花ヲ畫キテ各部分ニ其ノ名稱ヲ書クベシ
- (3) たねノ散布スル有様ヲ述ベヨ
- (4) 空氣ハ何々ヨリ成レルカ又水ハ何々ヨリ成レルカ而シテ其ノ出來カタニ如何ナル違ヒアルカ

- (5) 光線が空氣中ヨリ水中ニ入ルキハ如何ニ屈折スルカ又反對ニ水中ヨリ空氣中ニ出ツルトキハ如何ニ屈折スルカ圖ヲ添ヘテ答ヘヨ
- (6) 石油ノ燃エルトキハ如何ナル物ヲ生ズルカ

◎算術科

- (1) 玄米二十四石七斗五升ヲ攜キタルニツノ三十三分ノニダケ減リタリトイフ白米幾ラヲ得タルカ
- (2) 或ル寄宿舎ニテ寄宿生四十五人十五日間ノ食料トシテ米若干ヲ買入レタルニ其後三日ヲ經テ五人退舎セリ殘リノ米ニテ殘リノ寄宿生ヲ其後幾日間養ヒ得ラルルカ
- (3) 折尾長崎間ト折尾鹿兒島間トノ鐵道哩數ノ比ハ2:3ニシテ折尾長崎間ハ146哩ナリ折尾鹿兒島間ノ哩數如何 以上 三題共式答及ビ運算ヲ明ニ記スルコト
- (4) 1250ト0.007908トノ積ヲ一萬カラ引ケ
- (5) 286里8町10間3尺ヲ57ニテ割レ

◎算術科

- (1) 二丈八尺五寸ノ反物ニテ兄弟二人ノ着物ヲ仕立ツルニ兄ノ分ハ弟ノ分ヨリモ四尺五寸

多ク要ストイフ各幾尺ヲ要スルカ

- (2) 竿ヲ水中ニ入ルルニ初ニツノ三分ノ二次ニ殘リノ三分ノニヲ入レタルニ尙ホ一尺殘レリトイフ竿ノ長サ何程ナルカ
- (3) 或ル書籍ヲ定價ノ八分引ニ買ウテ二十三錢ヲ拂ヘリトイフ此書籍ノ定價如何
- (4)  $\left(21\frac{5}{24} - 17\frac{7}{18}\right) \div \left(1\frac{3}{8} \times 2\frac{1}{2}\right)$ ヲ計算セヨ
- (5)  $5549.0086 \div 80.32$ ヲ小數二位ヲテ計算シ以下四捨五入セヨ
- (1) (2) (3) ハ式ト答及ビ運算ヲ(4)(5)ハ答運算ヲ明記スルコト

◎福岡縣立朝倉中學校入學試驗問題

◎算術科 (計算)

- (1)  $1.246 \div 3200$  (小數第五位ヲテ)      (2)  $1.23 - 0.054 \div 0.05 + 0.45 - 0.2 \times 1.5 \times 2$
- (3)  $29.53059$ ヲ日時分秒ニ直セ      (4)  $\left(6\frac{1}{2} + 3\frac{1}{4}\right) \times 2\frac{1}{2} \div 3$



(5) 次ノ分数ヲ約セヨ  $\frac{81}{54} \frac{32}{64}$

◎算術科 (應用)

(1) 或人甲乙二組ノ工夫ヲ雇ヒタルニ一人ノ賃金甲組ハ40錢乙組ハ35錢ナリ今甲組15人乙組35人ヲ雇ヒテ15圓ダケ拂ヒ渡サバ拂ヒ残り高何程ナルカ

(2) 長サ5丈ノ布アリ始メニ其ノ  $\frac{1}{4}$  ヲ使ヒ次ニ残りノ  $\frac{5}{12}$  ヲ使ヘバ残りハ幾尺トナルカ

(3) 成仕事ヲナスニ甲ハ12日乙ハ18日ヲ要ス甲乙二人ニテナサバ幾日ニテ仕上ルカ

(4) 480圓ヲ7,5,1ノ割ニテ三人ニ分ケントス三人ノ取前ハ各何程ナルカ

◎算術科 (指算)

(1)  $3.14159 \div 2.36$  (小数第五位ヲデ) (2)  $365$ 日5時48分46秒 $\times 4$

(3)  $760$ 粒 $\times 13.6$ ハ何尺何寸ナルカ (分以下四捨五入)

(4)  $\frac{22}{7}$  ト  $\frac{355}{113}$  トハ何レガ大ナルカ (5)  $0.325$ ヲ分数ニ直セ

◎算術科 (應用)

(1) 甲乙二人ノ所持金合セラテ56圓ニシテ甲ヨリ乙ニ7圓ヲ與フレバ甲乙ノ所持金相等シクナルトイフ 各人最初ノ所持金幾何ナルカ

(2) 或人借金ヲ返ストキ借金高ニ其ノ  $\frac{1}{20}$  ノ禮金ヲ添ヘテ都合31圓50錢ヲ拂ヘリトイフ 借金高ハ何程ナルカ

(3) 60人ノ職工若干日ニテ仕上ゲ得ル仕事ヲ其ノ  $\frac{3}{4}$  ダケノ日數ニテ仕上ゲゾニハ職工幾人ヲ増スベキカ

(4) 定價1圓50錢ノ本2冊ヲ2割引ニテ買ヘリ其代金何程ナルカ

◎國語科

(一) 名古屋で一番ハンクワな所は大洲の観音で、一寸トウキヤウのアサクサにて居る。ホウタイカン及びカトウキヨマサの誕生地としてナダカイ中村は市の西一里の處で、今はコナモンとなつて居る。

(二)去る二十九日ゴゼン九時頃オホサカ市の東方にアタリてヒヤクライの一時にラクカするが如き音響を發したるより、市民は亦もや大變ならむと思ひしに、果して同市外北河内郡牧野村のクワヤクコ爆發して監督者九名慥死したりゲンインは目下不明なるも或はテニコウのニハカにヘンクワせる爲ならんかといふ。

(三)次の問題の意義をかけ、又漢字には假名をつけよ。  
 唯一つの誠心を以て盡忠報國の道にいそしまんとす。  
 波風のしづかなる日も舟人はかち心許さざらん。  
 政務を親裁せさせ給ふ。 治に居て亂を忘れず。 無爲に苦しむ。  
 ねんごろに介抱す。 報復を圖る。 製作精巧。  
 階級の區別。 灌溉排水。

◎作文科

登山誘引の文 (日本文)

注意 日本文ははがき形用紙内へ認むべし

◎習字科

方 今 人 文 日 就 月 將 (楷書)  
 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ (行書)

◎理科

(一)食物中ノ主ナル養分 (二)水ノ三態ノ變化 (三)燃燒作用

◎福岡縣立八女中學校入學試験問題

◎國語科 (講讀)

(1) 左ノ問題ヲ解釋セヨ  
 イ、神曲に心を奪はる  
 ロ、轍にあざとふ紺の如し  
 ハ、入るを計つて出づるを制す  
 ニ、才學すぐれたり  
 ホ、廢物利用

(2) 左ノ語ニ讀方ノ假名ヲツケヨ

從容。戸棚。漚槽。鹽梅。脰。灰汁。

◎算術科

- (1) 明治四十四年三月三十一日ハ金曜日ナリ同年六月ノ第一番田ノ月曜日ハ何日ナルカ。
- (2) 大小ニ數アリ共和ハ62ニシテ大ナル數ハ小ナル數ノ三倍ナリト云フ各幾何ナルカ。
- (3) 甲乙二人アリ或仕事ヲナスニ甲一人ニテハ其仕事ノ二分ノ一ヲ三日間ニテナシ乙一人ニテハ其仕事ノ三分ノ一ヲ六日間ニテナスト云フ今甲乙兩人ニテ同ジ仕事ヲナスニハ何日ヲ要スルカ。
- (4) 東西南南市ノ距離130里アリ1日ニ10里宛歩ム甲ハ東市ヨリ西市ニ向テ出發シ。又1日ニ8里宛歩ム乙ハ同時ニ西市ヨリ東市ニ向テ出發セリト云フ今兩人ガ出發シテヨリ12日間ヲ經タル後ハ兩人ノ距離何里ナルカ。

◎理科

- (一) あるがほノ花ノ組立ヲ問フ
- (二) にはとりトかもトノ頭部胴足ヲ比較シテ其差異ヲ記セヨ。
- (三) 華氏ノ寒暖計ト攝氏ノ寒暖計トノ目盛ニ就キテ記セヨ。
- (四) 酸トあるかりー。ノ性質ヲ記シ且其例ヲ二ツ示セ。

◎國語科 (書取)

左ノ——ノ右ハキニ漢字ヲカケ

〔イ〕上流の婦人は四方をトちたコシに乗つて外からみられないやうする

〔ロ〕いざいざ行かんこの夏も父もろともに母ともに。かはれる里のならばしをミキくもうれしタビをして

〔ハ〕重く沈んだシラベにクラい海の底へ引込まれるやうな氣がするかと思ふと

〔ニ〕ツツソデのキモノをき足にはあつし織でこしらへたキャハンをはいてをる

〔ホ〕ジデダントイ

◎算術科

- (1)  $\left(6\frac{1}{5} - 2\frac{3}{7} + \frac{1}{2} - 3\right) \div 1\frac{19}{70}$ ヲ計算セヨ
- (2)  $0.615 - 0.027 + 0.05 + 0.225 - 0.2 \times 1.5$ ヲ計算セヨ
- (3) 次ノ比ノ値ヲ求メヨ 24米:6間

(4) 19町4尺ヲ里ノ單名數ニ直セ

◎綴方

我が庭園(記事文)

○福岡縣立小倉中學校入學試驗問題

◎算術科 (計算) (一時十分)

注意 (1)……(5)ヲ一枚 (6)……(10)ヲ他ノ一枚ニ記セ

答ノ下ニ二本ノ横線ヲ引ケ

(1) 5.4375ヲ分數ニ改メソノ分數ヲ出來ルダケ簡單ニセヨ

(2)  $0.07154 \div 0.35 =$

(3)  $3\frac{2}{35} - \frac{13}{15} =$

(4) 3里16町20間 $\div$ 70(尺ヲデキメラ殘リハ切捨テヨ)

(5) 8.072町歩ヲ諸等數ニ改メ

(6)  $\frac{91}{125}$ ヲ小數ニ改メヨ

(7)  $(0.279 \times 6800) + (70 \times 0.04) =$

(8) 4反3畝15歩 $+$ 4畝25歩 $=$

(9)  $(4 \div \frac{1}{12}) + (13 \div \frac{1}{4}) =$

(10) 14町45間1尺ヲキロメートル單位ノ單名數ニ改メヨ(四捨五入法ニヨリ小數第四位ヲデキメヨ)

◎算術科 (應用) (一時十分)

注意 (1)ト(2)トヲ一枚 (3)ト(4)トヲ他ノ一枚ニ記セ

式ト答トハ特ニ明カニ記セ

(1) 上下二卷ヨリ成ル算術書ノ上卷十三冊ト下卷十五冊トノ價合セラ十六圓七十錢ニシテ

上卷ハ下卷ヨリモ一冊ニツキ十錢高シトイフ 上下各一冊ノ價何程ナルカ

- (2) 甲乙二船ヲ甲船ガ四里行ク間ニ乙船ハ三里行ク割合ナリ 門司ヨリ上海マデ甲船ナラバ二晝夜ニテ行クトイフ 乙船ナラバ何晝夜ト何時間カ、ルベキカ
- (3) 或人書籍ヲソノ定價ノ五分引ニテ買ヒ代金トシテ一圓紙幣ヲ出シタルニ十四錢五厘ノ釣銭ヲ得タリ コノ書籍ノ定價ハ何程ナルカ
- (4) 或人入學試験ニ於テ合格者ハ志願者ノ四分ノ一ヨリ十四人多ク不合格者ハ志願者ノ十八分ノ十二ニ當ルトイフ 志願者ノ數及合格者ノ數ヲ問フ

◎ 國語科 (書取)

- (一) 誤字をらば正せ  
模範。 驗査。 撰學。 遺憾。 御操合。

左の傍線を施せるものに漢字を附せよ

- (二) 國家の大事にさいしてはしんめいをすづることこうもうよりもかろさかくごなかるべからず

(三) さをのかしらの菊花こそ我がくわうしつのごもんなれ。

(四) ばうし はおり はかまつとそで さやはん

(五) へいせい てんこ 上下のからさき さりつ じゆうのあつかひかた

◎ 國語科 (講讀)

(一) 左の漢字に讀方を施せ

雪 ぶ。 麗 し。 憚 ぶ。 號 ぶ。

勞 る。 五月雨。 時 雨。 彌 生。

吹 雪。 漣。

左の漢字に讀方を施し且○印の下に解釋を記せ。

(二) 服 膺。 股 肱。 埠 頭。 烏合の衆。 水魚の交。

(三) 「イ」武士道の精華を發揮す。

「ロ」不義にして富み且貴きは我に於て浮雲の如し。

「ハ」日々の暮しは入るを計つて出づるを制すを第一義とす。

「ニ」筆勢非凡にして丹青の妙いふべからず。

◎ 作文科 (一時十分)

我が家 (記事文) 舊師に近況を報ずる文 (日用文)

◎習字科 (四十分)

冬 溫 夏 清 昏 定 晨 省 (楷書にて認むべし) 排列四字詰二行

◎理科 (一時間)

- (一) 左ノ物ヲ説明セヨ  
イ、豆 ノ 花      ロ、た ひ ノ 鱈
- (二) 物體ノ三態トハ何ゾ、水ニツキテ其變化ノ有様ヲ記セ

◎福岡縣立福岡高等女學校入學試驗問題

◎算術科 (計算) (第一日)

- (1)  $4.28 \times 0.325 \times 0.0684$
- (2) 338里6町40間 + 7里15町57間3尺 小數二位以下四捨五入
- (3)  $\left(1 - \frac{4}{13}\right) \times \frac{1}{7} + \left(\frac{2}{3} - \frac{1}{9}\right)$

◎算術科 (應用) (第一日)

- (一) 縦十一間、横九間ノ地面ノ周圍ニ垣ヲ造リタルニ一間ニツキ平均七拾八錢五厘カ、リタリト總牀ニテ何程掛リタルカ
- (二) 或動物園ノ入園料子供一人分ハ大人ノ五分ノ三ナリ或日ノ入園者ハ大人三百五十七人子供百二十六人ニテ入園料貳拾壹圓六拾參錢ナリシト、大人子供各一人ノ入園料如何
- (三) 甲ハ金百貳拾六圓乙ハ金八拾貳圓ヲ所持ス然ラバ甲ヨリ乙ニ幾何ヲ與フルトキハ兩人ノ所持金相等シクナルカ

◎算術科 (計算) (第二日)

- (1)  $(25.0021 - 21.9046) \div 1.032.5 \times 28.004 + 84.012$
- (2)  $\left(\frac{4}{15} - 3\frac{7}{25} + 1\frac{9}{10}\right) \times 5\frac{11}{16} + 10\frac{1}{100}$
- (3) 三月二十四日午前十時四十五分ヨリ十二月十六日午後四時二十七分マデハ何日何時何分ナルカ

◎算術科 (應用) (第二日)

(一)若干尺ノ竿ヲ池中ニ立テタルニ全長ノ五分ノ一ハ泥中ニ三分ノ一ハ水中ニ入り残りノ部分ヘ六尺三寸ナリト此ノ竿ノ全長何程カ

(二)或學校ノ生徒數男ハ三百七十人女ハ二百五十五人ナリト云フ然ルトキハ女ハ全体ノ何割ニ當ルカ

(三)長サ二十六間ノ處ニ一間置キニ大杭ヲ打マ大杭ト大杭トノ間ニハ一尺置キニ小杭ヲ打ツトキハ大杭小杭各何本ヲ要スルカ

◎國語科 (講讀)

左の文章に讀假名をつけ、解釋せよ

(一)家の榮も身のさちも 招けば來る世のためし

望みしことのかなはぬは 能はぬならで爲さるなり

(二)常に言行を慎み質素を旨とし文弱に流れ浮華輕薄の風に染むことなかれ

(三)海行かば水づくかばね、山行かば草蒸すかばね、大君の邊にこそ死なめ願みはせじ

(四)他人の聲譽を尊び愛敬を盡すは人の美德なり

(五)協同一致熱誠事に當り以つて自治團體の圓滿なる發達を圖るべし

(六)左の語句に讀假名をつけ解釋せよ

いみじき業 粹を抜く 鳥合の衆

いたはりかしづく 經費節約 異口同音

汝の今學を廢するは我が此の機を斷つが如し

◎國語科 (書取)

(一)次の文を文語に改めて書取るべし

1、何事にも、常に氣を付けなければなりません。

2、世間へ對しても、相濟まない次第ではありませんか。

3、われくは、一日も水を飲まないことはない。

4、勉めて人に勝る事を工夫なさい。

5、富と貴さとは、必ずしも、しあはせなものとは限りません。

(二)次の假名文及び語句に適當の漢字をあてよ

1、かいりく、うんゆ の べん、ますく ひらけ、さんげふ の はつたつ、いよ

く いちじるし。

- 2、しゆふ は、しん に つくまへ、まづ かまどの したより、ひけしつばまでも、よく けんさして、とじまり を なすべし。
- 3、みぶん ふさうたう の くわつけい は、さん を やぶり、いへをほろぼす もとゐ なり。
- 4、めんみつ。かんぶんべんれい。けんやく。あんばい。かくご。いうびんはいたつふ。じゆくかう。たんじやう。はふる。

◎作文科

- 一、朋 友 (記事文)
  - 一、入學試験の結果を舊師に通知する文 (日用文)
- 右口語・文語隨意・使用文字 普通日用の文字は漢字を使用すべし

◎習字科

- 一、忠 節 禮 儀 武 勇 信 義 質 素
- 排列四字詰三行 書体楷書

◎理科

- (一) さくらノ花ト葉トヲ圖解シ部分ノ名ヲ記入セヨ
- (二) 魚類ハ如何ニシテ泳グカ
- (三) 縫針ハ何トイフ金ニテ作ルカ、又其錆ヲ防グニハ如何ニスベキカ
- (四) 落雷トハ如何ナル作用ヲイフカ又雷鳴ノ際ニ於ケル注意ヲ問フ

◎久留米高等女學校入學試験問題

◎國語科

- (一) 左の全文の講義  
一日讀書すれば一日の益あり一卷讀書すれば一卷の益あり實に人の智をますは讀書に如くことなし古人も天下の樂は終日の書案にありといへりざるを世にはこの樂のかくの如く大いなるを知らざるもの多し惜むべきなり
- (二) 左の読み方と意義とを問ふ



〔イ〕破竹の勢

〔ロ〕戊申の詔書

〔ハ〕首府の壯觀

〔ニ〕落成式

〔ホ〕領事館

〔三〕左の書取 かなにて書けるには漢字を漢字にて書けるにはかなをあてよ

〔イ〕ケンソン

〔ロ〕モモヒキ

〔ハ〕キヤハン

〔ニ〕タスキ

〔ホ〕サウヂ(ソージ)

〔ヘ〕鳥の聲

〔ト〕狼

〔チ〕紙屑

〔リ〕鴨居

### ◎作文科

一、入營中の兄の起居を訪ふ文 (日用文)

一、大掃除の記 (記事文)

### ◎習字科

時に及んで勉勵すべし  
歲月は人を待たず

(國定教科書尋常小學書キ方手本第六學年用上乙種二十八頁)

右半紙堅二行ニ書カス

### ◎算術科

(計算) (一時間半)

(1)  $17292.96 \div 432$

(2) 次ノ割算ヲナセ 但シ商ハ小數點以下二位ヲテ求メ殘ヲ四捨五入セヨ  
( $206.23 + 1015.08 - 394.86$ )  $\div 47$

(3) 次ノ一組ノ數ニツキ小數ハ分數ニ化シテ大小ヲ比ベヨ

$$\frac{58}{25} \cdot 2.3$$

(4)  $(236 \times 321 + 435307) \div 506$

(5) 富士山ノ高サハ海面ヨリ34町24間3尺ヲリ之ヲ尺數ニ直セ

(6) 5日13時35分24秒  $\times 12$

(7)  $(9\frac{5}{7} - 7\frac{3}{5} + 2) \times \frac{7}{8} \times \frac{3}{5} \div \frac{36}{75}$

(8)  $\frac{7}{9} + 2\frac{2}{3} \times \frac{3}{4} \div \frac{5}{8}$

◎算術科 (應用)

- (一) 木綿二丈五尺と絹一丈二尺と其價等しきあり絹一尺の價十五錢なるときは木綿一尺の價は幾何
- (二) 毎日三分の二分宛進む時計は幾日にして丁度一時間進むことになるか
- (三) 長さ二尺五寸幅一尺八寸高さ二尺の荷物あり其體積は幾何なるか
- (四) 或る仕事をなすに甲のみにては十日を要し乙のみにては十二日を要し丙のみにては十五日を要す三人協力してなせば幾日にて成就すべきか
- (五) 一ヶ月二十五圓の家賃を物價騰貴の爲めに一割二分直上げせんとす今後の家賃幾何なるか
- (六) 炭七、三八五俵の價二、九二圓の割にて五貫入二俵の價幾何なるか
- (七) 二、五里の道の片側に五間宛を隔て、櫻樹を植ゑんとす櫻樹何本を要するか

◎理科 (一時間半)

- (一) 油菜のガク、ハナビラ、ヲシベ、メシベにつき圖に畫きて説明し、またこの植物に似たるものゝ名を四つだけ挙げよ
- (二) もんしろ蝶につきて次の問に答へよ
  - 〔イ〕體の部分の名
  - 〔ロ〕はねの數及び脚の數
  - 〔ハ〕成長の順序
- (三) 寒暖計の種類と效用とを問ふ
- (四) 食物は如何にして消化さるゝか
- (五) 食鹽の形狀、性質及效用を述べよ

◎福岡縣立小倉高等女學校入學試験問題

◎國語科 (講讀)

- (一) 頭には霜はいたゞき、身にはつゞれをまよふ
  - (二) 誰か人智の進歩の大なるに驚かざらん
  - (三) 人をねたまんよりは勉めて之に勝らんことを工夫すべし
- 右の諸文を解釋せよ

(四) ややもすれば。さもあらん。皇恩に浴す。嗜好。鹽梅。模範。協力。

右の語を解釋し、漢字には讀方をも記せ

書 取

- (1) りよこーする間にもなんざなことがあつた。
- (2) こーこーへいかは多くのきふじんたちと……
- (3) さんばにつれて行かう。
- (4) いろもうつくしくあぢもうまくなる。
- (5) 種々のきりつがある。
- (6) くうちゆら ひこうきのはつめい。
- (7) しんぼう…できる…たきぎ…いきて…
- (8) 皇國のこうはい此一戦にあり各員いつそう ふんぬい どりよくせよ。
- (9) 前のいかりし者、ののしりし者、なきし者皆争ひて、コロンブスをくわんげいせり。

◎作文科

一、鷄 (記事文)

一、約束に違ひたるを謝す (日用文)

◎習字科

是非 善 惡 曲 直 賢 愚 優 劣 長 短

◎算術科 (應用)

- (一) 金百六拾八圓ヲ甲乙丙ノ三人ニ分ツニ甲ハ乙ヨリ參拾圓多ク乙ハ丙ヨリ拾五圓多クセントス三人ノ取り前各幾何ナルベキカ
- (二) 紙若干枚ヲ子供三人ニ分ツニ甲ニハ其二分ノ一ヲ與ヘ乙ニハ甲ノ三分ノ二ヲ與ヘシニ兩ノ得分十二枚ナリキト云フ甲ノ得分何枚ナリシカ
- (三) 或人月利率一分一厘ニテ金ヲ貸シ二年三箇月ノ後ニ元利合計四拾五圓參拾九錢五厘ヲ得タリト云フ元金何程ナリシカ
- (四) 子供一人ノ傭賃ハ大人一人分ノ三分ノ一ニテ大人六人子供二人ニ拂フ一日ノ傭賃四圓ナルトキ子供一人ノ賃錢幾何ナルカ
- (五) 某會社ノ半季決算ニ於テ配當歩合年一割一步ナルトキ配當金六拾八圓七拾五錢ヲ得タ

人アリ此人ハ幾株ノ株主ナルカ但シ一株ノ金額ハ五拾圓トス

◎算術科 (計算)

- (1)  $1.77089 \div 4.735 \times 0.0003$
- (2) 5里19町21間  $\times 17 + 29$ 町47間 少数二位迄算出セヨ
- (3)  $\frac{517}{939}$  ヲ日時分秒ニテ表セ
- (4)  $\left( \frac{97}{125} - \frac{2}{5} \right) \times \frac{5}{18} + 0.7 \times 0.12$
- (5) 長方形ノ地ヲ其坪數4179456坪ニシテ横ノ長サ幾メートルナルカ

◎理科

- (一) 油菜ノ花ノ組立ヲ成ル可ク圖ヲ以テ説明セヨ
- (二) 蠶ニツキテ知レルトコロヲ記セ
- (三) 人脈ガ食物ヲ消化スルニ當リ分泌スル所ノ消化液ノ名ヲ舉ゲヨ
- (四) 鏡ニ顔ノ映スルハ何故カ
- (五) 鏡ノ種類及各性質ヲ問フ

◎福岡縣立柳河高等女學校入學試驗問題

◎算術科 (計算)

次式ヲ計算セヨ

- (1)  $12.45 + 3.4 + 2.403 + 0.007 + 1.5 =$
- (2)  $50305 - 600 - 1234 =$
- (3)  $54 \times 500 =$
- (4)  $364 + 05 =$
- (5)  $547.77 + 9.3 - (26 + 3.45) \times 2 =$
- (6) 5町4反8畝22歩  $\times 6 =$
- (7) 15日21時45分30秒  $\div 3 =$
- (8)  $\frac{2}{4} + \frac{3}{4} + 2 =$

(9)  $1\frac{1}{5} - \left(\frac{5}{8} - \frac{3}{5}\right) =$

(10)  $\frac{2}{5} \times \frac{1}{5} \times \frac{1}{3} + \frac{2}{5} - \frac{1}{5}$

◎算術科 (應用)

- (1) 三次九尺ノ反物ニテ姉妹二人ノ着物ヲ仕立シルニ姉ノ分ハ妹ノ分ヨリ五尺ニ寸多クナルト云ク各幾尺ナルカ
- (2) 二里ノ八分ノ五ハ何町ニ當ルカ
- (3) 甲ハ鉛筆八本乙ハ十四本ヲ持テリ甲乙ノ本數ヲ等シクセシニハ乙ヨリ甲ニ幾本與フ可キカ
- (4) 毎時間十九哩走ル汽車ガ七十六哩行ク間ニ毎時十三海里走ル汽船ハ幾海里行クカ
- (5) 陶器千三箇ヲ運ビタランニ百箇ニシキ三十八箇ノ割合ノ破損ヲ生ゼリ全キモノ幾箇ナルカ

◎國語科 (讀書)

(一) 次ノ文ノ漢字ニハヨミカタノ假名ヲ付ケ——ヲツケテアル處ハ意義ヲ書ケ

真田鐵鎚ハ愛國盡忠ノ人ナリシカバ

( ) 其ノ片言モ

人ニ重ンゼラレタリ

( ) 嘗テ曰ハク智謀百出

スル人モ進取ノ氣象

( ) アル人モ君ノ爲ニシ國ノ爲ニスルニ非レバ之ヲ

師トスルニ足ラズト

(二) 次ノ語ノヨミカタト意義トヲ書ケ

「イ」行在所。

怪我。

要害。

掃除。

招待。

「ロ」商ヒノ花客。

信用ハ厚カルベシ。

兩虎闘ヘバーハ傷ツキ一ハ死ス。

飢ニセマル。

◎國語科 (書取)

(一) 次ノ假名ニ漢字ヲアテヨ

- |    |    |     |    |    |     |     |    |   |   |   |    |
|----|----|-----|----|----|-----|-----|----|---|---|---|----|
| ヒバ | リ。 | カ   | モ  | メ。 | オ   | ト   | リ。 | モ | ー | セ | ン。 |
| ア  | ミ。 | コ   | ヨ  | ミ。 | カ   | マ   | ド。 | タ | マ | モ | ノ。 |
| ト  | シ  | マリ。 | サイ | ホー | (タチ | スイ) |    |   |   |   |    |

(二)次ノ字ニ誤リアラバ正セ

危難。汗。霞。博識。幼兒。端穩國。瓜牙。收穫。鳥

(三)左ノ [ ] ノトコロニ適當ナル語ヲ入レヨ

いで大船を [ ]

我は [ ]

海の富

いで [ ] に [ ]

我は [ ]

海の國

(四)左ノ假名ニ漢字ヲアテヨ

アカマツミツノリ

シヨカツコーメイ

ハタヒコーゴ

サイシヨアツコ

タケル

(以上人名)

タイワシ

イナバ

ヒヨドリゴエ

ツルガラカ

アシノウミ

(以上地名)

◎作文科

海 (記事文)

親戚に手傳をたのむ文 (日用文)

但文体は口語文語隨意のこと

◎習字科

旅客荷物運送 安全便利

◎理科 (一時間半)

(一)花の部分の名をなただけこまかにかけ。

(二)うまれてから死ぬるまでに一番ひどく形がかはると思ふ動物の名をあげてそのかはる順をかけ。

(三)レール・鐘・鐘詰の鐘・活字・はがま・はおのおの何といふ金にて造られたるものか。

(四)電氣をおごすしかた一つをかけ。

(五)唾液・夏至・液態・酸・脂肪なることばを解せよ。

### ◎福岡縣立福岡工業學校入學試驗問題

#### ◎國語科

##### (一)講義

イ、ミナ、敬神尊王ノ説ヲ持シテ國體ノ發揮ニツトメカノ儒者ガワガ國ニ固有ノ道アル  
 コトヲ知ラズシテイタヅラニ他國ノ教ニ心醉セルコトヲ攻撃セリ  
 ロ、その身は萬死をのがれしも、親兄弟の無慚の死をそぞろに悲るものもありけり

##### (二)書取

イ、コクモツのシウクワクにいささかも注意することなし  
 ロ、ゴチソウになります  
 ハ、醫師がカンゴフをつれて一々病人をシンサツした  
 ニ、地理タンゲンのことをシヨウダクした  
 ホ、バクテリアはジンアイ、フハイブツなどに多し

##### (三)解釋

イ、割 烹  
 ニ、耕耘栽培  
 ロ、餘 裕  
 ホ、私曲偏頗  
 ハ、翻譯

##### (四)讀方

イ、母 衣  
 ニ、面 影  
 ロ、春日和  
 ホ、黄一楊  
 ハ、吹雪  
 (五)左ノ漢字ニテ熟語ヲツクレ。  
 イ、蓄 畜  
 ロ、技 枝  
 ハ、遺 道

#### ◎作文科

一、わが故郷

#### ◎地理歴史科

- (一)土地ノ高低ト氣温トノ關係ヲ述ベヨ。
- (二)海洋性氣候ト大陸性氣候トハ何ゾヤ。
- (三)外國ニ於ケル主要産地ヲ記セ。

鐵、石炭、石油、

(四)武士ノ起源。

(五)元祿時代ニ於ケル美術工藝ニ付テ略述セヨ。

(六)尊王論ヲ唱ヘシ主ナル人五名ヲ記セ。

◎數 學 科

(一)柿四百個ヲ男生徒七十名ト女生徒四十五名トニ各若干個ヅツヲ與ヘタルニ五十五個殘  
レリト云フ然ラバ一人ニ幾個ヅツ與ヘタルカ。

(二)五里十八町二十五間五尺ヨリ三里十五町四十間二尺ヲ減ゼヨ。

(三)210.126.84トノ最大公約數及ヒ最小公倍數ヲ求メヨ。

$$\begin{array}{r} 1 \quad 2 \\ \hline 6 \quad + \quad 3 \\ 6 \quad \quad 5 \\ \hline 3 \quad \quad 5 \\ \hline 4 \quad 8 \quad - \quad 2 \quad 6 \end{array}$$

ヲ簡單ニセヨ

(五)甲乙二人ニテナサバ三日ニ終ル仕事ヲ甲一人ニテハ五日二分ノ一ヲ要スト云フ然ラバ

乙ガ八日ニテ終ル仕事ヲ甲一人ニテナサバ幾日ヲ要スルカ 十一日川口、同瀬口ナシカ

◎數 學 科

(1) 本年(平年)二月一日ハ木曜ナリ。

(2) 中三間アル道路長サ一里十三町二十七間ヲ田地ニ改ムル時ハ平均ノ時價ヲ百八拾圓ト  
見積レバ總價幾何トナルカ。

(3) 金千五百圓ヲ甲乙二人ニ分ツニ甲ノ三倍ガ乙ノ五倍ニ等シキ條ニスレバ各所得如何。

(4)  $(235.62 - 184.56) \times 23.6 + 0.073$  整數商及殘リヲ求ム。

$$(5) \frac{3}{5} \times \left\{ \frac{7}{4} + 4 \frac{1}{6} \right\} + 1 \frac{7}{12}$$

ヲ簡單ニセヨ

◎理 科

(一)水ノ成分ヲ記セ。

(二)ランプニ點火セバ初メ「ホヤ」ノ上部ニ「クモリ」ヲ生ズルハ何故ナルカ。

(三)水準器ハ水ノ如何ナル性質ヲ應用シテ作りタルモノナルカ。



- (四) 槌子(槓杆)ノ理ニヨリテ作レル器具二種ノ名稱ヲ記セ。
- (五) 水中ノ魚ヲ斜ニツクトキ容易ニ當ラザルハ何故ナルカ。

◎圖畫科

土瓶ニ茶碗

◎福岡縣立小倉工業學校入學試驗問題 (第一回)

◎算術科

- (1) 下ノ式ヲ簡單ニナセヨ 
$$\left(3\frac{3}{7} + \frac{8}{14} - 3\right) \div \left(\frac{3}{7} - \frac{2}{5} + \frac{34}{35}\right)$$
- (2) 105.008253.7854 ヲ乘セヨ。
- (3) 11.042202232 ヲ 11.036 ニテ除シ小數以下六位迄求メヨ。
- (4) 半徑1呎ノ圓ノ面積ハ3.1416 平方呎ナリ之レヲ平方吋ニ直セバ何程トナルヤ 但 1呎ノ長サハ12吋ニ當ル

- (5) 1(ポンド)ハ16(オンス)ニシテ 1(オンス)ハ 7.65 匁ナリト云フ 15匁目ハ何(ポンド)トナルヤ。

小數以下三位迄求メ残りハ四捨五入セヨ

◎算術科 (第二回) [川口井田ヨ]

- (1) 速サ毎時間18哩ノ汽車ガ45哩ユク間ニ速サ12ノツトノ汽船ハ幾海里ユクカ。
- (2) 氷ヲ滿タセル槽アリ初メニ  $\frac{3}{7}$  ヲ汲ミ出シ 其後  $\frac{2}{35}$  ツ、幾回汲ミ出セバ残りガ  $\frac{2}{5}$  トナルカ。
- (3) 土方15人ニテ3町ノ堤ヲ修繕スルニ8日ヲ要セリヨノ割ニテ土方25人ガ225間ノ堤ヲ修繕スルニハ幾日ヲ要スルカ。
- (4) 甲乙丙三人共同シテ商業ヲナシ若干ノ利益ヲ得タリ由テ之ヲ 6.4.3 ノ割合ニ分配シタルニ甲ノ所得ハ150圓ナリシト云フ サスレバ此利益ハ何程ナリシカ。
- (5) 元金30圓10ヶ月間ノ利息ガ3圓60錢ニナル割合ニテ6ヶ月間ニ利息10圓80錢ヲ得ソニハ元金幾何ヲ要スルカ

以上五題 二時間

◎福岡縣立小倉工業學校

◎國語科

(一)次ノ語句ニ、讀方ヲシルセ。

〔イ〕母

衣

〔ロ〕太

沾(地名)

〔ハ〕供

養

〔ニ〕黄

楊

〔ホ〕鼻

帥(人名)

(二)次ノ文ヲ、講義セヨ。

總べて、法律は、一度、其の案として議會に、提出し、其の協賛を經、次に、天皇の、御裁可を、仰ぎて、後、成立するものなり。

(三)次ノ語句ニ、讀方、講義ヲナセ。

〔イ〕古

典

〔ロ〕帶

封

〔ハ〕公

轉

〔ニ〕千

木

〔ホ〕楨

杆

(四)次ノ文ノウチ、ラヒキタル、片假名ヲ漢字ニ改メヨ。

〔イ〕ヲノ、ノコギリヲ、モツテ、ハタラク、コビキハ、シンタイ、ソーケンナリ

〔ロ〕モノ、ノ、アタイ、ハ、ジユヨー、ト、キヨーキユー、トノ、タシヨー、ニ、ヨリ

テサダマル

(五)次ノ文ノウチ、誤字、アラバ、正セ。

〔イ〕故郷に、歸る、兵士を、觀迎す

〔ロ〕穀物の裁倍より、得たる收穫にて生活す

〔ハ〕勤檢、産を治めざるは、遺憾なり

◎作文科

(一)次ノ文ニツキ、ラヒキタル、片假名ヲ、漢字ニナオシ、其ノ外ノ、片假名ハ、ミ

ナ、平假名ニ、ナオシテ、書ケ。

文題「朝鮮ニ行く友人ニ與フル文」。

ハイケイ、シユンダンノ候ト、相成候處、ミナミナサマ、ゴブジノ由、賀シ、奉リ

候、陳レバ、キケイ、ニハ、ホンゲツヨリ、朝鮮へ、リヨコーノ由、樂ミノ事ト、

存シ奉リ候、ゴシヨーチノ如ク、朝鮮モ、サクネン(四十二年八月)リヨ、日本ト、

◎福岡県立小倉工業學校

七十四

合併、致シ、候ニ、付テハ、コンゴ、ハ、シダイニ、ハツタツ、スル事ト、存ジ候間、何卒、十分ニ、ゴケンキユ、ノ程、ゴイライ、申上候、ケイグ。

- (1) ゴブジトハ、ナニゴト、モ、ナキコト、
- (2) ゴシヨイチ、トハ、シツテ、オルコト、

(二)次ノ文題ニテ、文ヲ作り、此ノ用紙ノ長サ、グライ、ニ、カケ。

文題「朝鮮地圖」ヲ、見テ、感シタル事ヲ記ス。

注意  
 (イ) 文体、ト、假名トハ、何ニテモ、ヨシ、  
 (ロ) 地圖、ハ、ヨク、ミテ、オクベシ、「但シ朝鮮略圖一枚添フ」

◎地理科

- (1) 四國ニアル縣廳ノ所在地並ニ主ナル物産ヲ問フ。
- (2) 左ノ地名ニツキ知ル所ヲ記セ。  
サンチアゴ、リヨン、グラスゴ、モスコ、ドレスデン、
- (3) 貿易風ト氣候風ノ區別如何。

◎歴史科

- (1) 攝政關白トハ如何ナル職カ且ツ初メテ其職ニアリシ人ヲ問フ。
- (2) 奈良朝時代ニ進歩セル美術工藝ニツキ知ル所ヲ記セ。
- (3) 大阪ノ冬陣ニツキ知ル所ヲ記セ。

◎理科

- (一) 油菜ノ果實ノ形状及用途ヲ述ベヨ。
- (二) 華氏ノ寒暖計ノ目盛方ヲ記セ。
- (三) 魚類ノ水中ニアリテ呼吸スル作用如何。
- (四) 地層ニ於ケル斷層ハ如何ニシテ生成シタリヤ。
- (五) 次ノ物質ノ成分ノ大要ヲ記セ。  
 [イ] 食 鹽 [ロ] 石 英 [ハ] 白 銅 貨

◎圖畫科 (二時間)

水 差 [注意] 除影ヲ施スベシ

◎福岡県立小倉工業學校

七十五

### ◎久留米市立久留米商業學校入學試驗問題

#### ◎國語科 (講讀) (一時半)

- (一) 商業家は流行の變遷と花客の嗜好とを察すること必要なり。
  - (二) (1) 奢侈に伴ふものは借財なり
  - (2) 人智の進歩は際限なし
  - (3) 點滴石をうがつ
- 右二問共ニ——ヲ書拔キテ讀方ヲツケ各全文ヲ説明セヨ
- (三) 持 待 腸 腹 戴 載 隣 憐 怒 恐

右字毎ニ音ト訓トヲツケヨ音ヲ右ニ訓ヲ左ニガクマダ學ノ如クセヨ。

#### ◎國語科 (書取) (一時間)

- (一) ミドリノムギハ巳にクキをなしてナの花ヤウヤクサカリならむとす。
  - (二) (I) ヒカク (2) コキヤウ (3) キケン (4) ボウエキ
  - くらへる ふるざと あやうし 外國とのあきなひ
- 右二問共片假名ノ所ヲ漢字ニ直セ

(三) 學生は暇あらば野外に〇〇して〇〇茂れる所に〇〇なる空気を〇〇して體を養ふべし  
右〇〇ノ所ニ適當ナル漢字ヲ入レヨ

### 豫科第一學年

#### ◎習字科 (一時間)

損友敬而遠益友宜相親

#### ◎作文科 (一時三十分)

朋 友 (記事文)

商業學校入學ヲ祝スル文 (日用文)

#### ◎算術科 (一時三十分)

- (1) 次ノ數ノ最大公約數ヲ求メヨ。 3876519 , 3101729671
- (2) 2里2町35間5尺 $\frac{5}{12}$  (3) 26.054 × 9.496

(4)  $40\frac{4}{7} - 14\frac{5}{21} - \left(6\frac{5}{14} + 1\frac{8}{21} + 8\right)$

(5)  $(8.4 + 1.2 - 0.7 \times 24 \div 3) \times 37$

◎算術科 (一時半)

- (一) 二工アリ甲ハ十二日ニシテ或ル事ヲナシ乙ハ二十四日ニシテ其事ヲナス今兩人共ニ働カバ幾日ニシテ此仕事ヲ成就スベキカ。
- (二) 某數アリ之ヲ四ニテ除シ其商ヨリ九ヲ減ジ之ニ四ヲ乘シ其積ニ五十六ヲ加フレバ百二十トナルト云フ某數如何。
- (三) 甲乙二地ノ間ヲ往復スルニ往路ニハ毎日十六里ヅ、歩ミ歸路ニハ十二里ヅ、歩ミタルガタメニ歸路ニ費セシニ日數ハ往路ヨリ二日多シト云フ、此二地ノ距離ヲ求ム。
- (四) 等シキ日給ノ工夫二人アリ甲ハ二十四日間働キ米二俵ト七圓拾錢トヲ受ケ乙ハ三十六日間働キテ米四俵ト金五圓貳拾錢トヲ得タリ米一俵ノ値及日給何程ナルカ。

◎福岡縣立福岡農學校入學試驗問題

◎算術科

- (一) 甲ハ或仕事ヲ十二日ニシテ爲シウベク乙ハ之レヲ二十日ニテナシ得ベシ然ラバ此ノ仕事ヲ甲先ヅ三日間働キ其ノ残りヲ乙一人ニテ幾日間ニテ爲シウベキヤ。
  - (二) 毎日九時間ヅ、働キ八人ニテ三十日間ニ成就スベキ仕事ヲ毎日十二時間ヅ、六人ニテ働ク時ハ幾日ニテ成就シウルカ。但シ複比例ノ解法ニアルベシ
  - (三)  $63 - 3 \times (83 - 15 - 4 \times 17 - 6)$  ナン式ノ値ヲ求メヨ。
  - (四)  $4732. 5824. 6643.$  ナン數ノ最大公約數ヲ求メヨ。
  - (五) 間口十間奥行十二間ノ宅地アリ其ノ四隅及周圍一間毎ニ柱ヲ樹ヲ其ノ間ニ杉苗二本宛ヲ植エントス柱及杉苗各々幾本ヲ要スルカ。
- 注意 一、二、五ハ式及答ヲ書クベシ、三、四、五、ハ運算及答ヲ書クベシ。

◎理科

- (一) 昆虫トハ如何ナル動物ナリヤ。
- (二) 植物ノ種子ハ自然ニ如何ナル方法ニヨリ散布スルヤ。
- (三) 石炭ノ効用ヲ記セ。
- (四) 不例翁ノ例シテモ起ル理由。
- (五) 鐵ノ銹ビ黃金ノ銹ビザル理由如何。

◎讀書科

(一) 左ノ文ヲ解釋セヨ。

産業は致富の淵源にして國運の隆替一に繋つて其の振否消長に存す

(二) 次ノ語ト讀方トヲ記セ。

- |                  |   |        |        |        |   |
|------------------|---|--------|--------|--------|---|
| イ、秩              | 序 | ロ、勤    | 儉      | ハ、收    | 穫 |
| ニ、蕃              | 殖 | ホ、記    | 憶      |        |   |
| (三) 次ノ語ヲ漢字ニテ改メヨ。 |   | イ、ラウドウ | ロ、キバウ  | ハ、サイバイ |   |
|                  |   | ニ、テイエン | ホ、ナハシロ |        |   |

◎作文科

一、農業の樂み (文跡隨意)

◎大分縣女子師範學校入學試驗問題

◎算術科

- (一) 或人金若干ヲ其五分ノ三ヲ費セシニ尙五拾六錢ヲ殘セリ初メノ所有金何程カ
- (二) 一人毎日五合ヅ、食スルトキハ七人ニテ三十日間支ヘ得ベキ食糧アリ今此ヲ一人四合ニ勺ヅ、食シテ十人ガ何日間支ヘ得ベキカ
- (三) 元金貳百四拾圓ヲ三年間年利七分利息ハ一年毎ニ計算シテ元金ニ繰込ム約束ニテ借ルトキハ利息何程トナルカ
- (四) 若干ノ兒童アリ梨子ヲ分配スルニ五箇ヅ、與フルトキハ二十個餘リ七個ヅ、與フルトキハ六個不足スト云フ兒童及梨子數幾何
- (五) 次ノ算式ノ結果ヲ求メヨ

[7]  $(7\frac{1}{8} - 3\frac{2}{5}) + 8.02$

[8]  $3.8243 \times 0.075 + 0.005$

◎國語科

(一)左ノ文ヲ解釋セヨ。

ゲニヤ都會ハ繁華ナリ街路ハ四通八達シ電信線ハ蜘蛛ノ巢ノ如ク大厦高樓ハ鱗次櫛比ス夜モ電氣燈ノ光晝ヲ欺キ車馬絡繹トシテ行人絶ユルコトナシ

(二)左ノ語ヲ解釋シ且ツ右側ニ讀方ヲシルセ。

稠密、閉塞船、捷徑、興味、興起、羨望、本望、辟易、遵奉、冗費、容易、

(三)——ノ引キアル分ヲ漢字ニ書キナホセ。

[イ]タリヤウのクワヤクをテキの手にわたさんことをシヨウダクセリ

[ロ]セツケンしてヨエウあらばチヨチクセよ

[ハ]キクワンのノウザウはなはだフクザツなり

◎作文科

雪

無沙汰を謝する文

◎習字科

前半枚ニ楷書

寒月照

梅花

閑暇は繁多  
より苦し

後半枚ニ漢字ハ  
行書假字ハ適宜

番號

◎歴史科

(一)鎌倉時代ニ起リシ佛教ヲ記セ。

(二)島原ノ亂ヲ記セ。

(三)左ノ人々ニ付キ知ル處ヲ記セ。

曇徴

紫式部

陶晴賢

ペルリ

金玉均

◎地理科

◎大分縣女子師範學校

(一)本邦ノ軍港及要港ノ名ノ問フ。

(二)朝鮮ノ産物ヲ述ベヨ。

(三)左ノ地名ニ付テ知レル所ヲ記セ。

〔イ〕廣 東

〔ロ〕ロンドン

〔ハ〕ベルリン

〔ニ〕シンカポール

〔ホ〕ニウヨーク

◎理科

(一)動物の呼吸器に就て知れる事を記せ。

(二)植物の同化作用を説明せよ。

(三)炭酸瓦斯の成生、製法、性質を述べよ。

(四)挺子の理を説明せよ。

注意 (一、二)と(三、四)との答案は各別紙に認む

◎大分縣立大分中學校入學試験問題

◎算術科ノ(第一日)(二時間)

(1)  $4.123 \times (2.5 + 25 + 0.25) - 0.41325$

(2)  $\left(\frac{1}{3} + 2\frac{5}{6} + 10\frac{1}{2}\right) \div \left(14\frac{2}{7} - 3\frac{4}{5}\right)$

(3) 成人月利率1分1厘ニテ金ヲ貸シ、2年3ヶ月ノ後ニ元利合計38圓91錢ヲ得タリ、利金及ビ元金幾何。

(4) 或仕事ヲ甲ノミナラバ4日ニテ成シ得ベク、乙ノミナラバ其仕事ノ $\frac{1}{2}$ ヲ3日ニテ成シ得ベシト云フ、甲乙共ニ働カバ何日ニテ成シ終ルカ。

(5) 甲乙二人午前五時同所ヲ出發シ同方向ニ進行セルニ2時間ノ後乙ハ俄ニ用事アリテ出發點ニ向ヒ引返シ、到着後直ニ再ビ先方ニ向ヘリ、甲ハ終始先方ニ進行セリ同日正午ニハ甲乙ノ距離何里何町何間ナルカ。

但甲ハ1里ヲ行クニ50分ヲ費シ、乙ハ1里ヲ行クニ40分ヲ費ス速サナリトス



(注意) (1) (2) ハ答、(3) (4) (5) ハ式ト答トヲ書ケ

◎算術科 (第二日)

(1)  $\frac{2}{3} + (16.13 \times 7.4 - 115.362)$

(2)  $294.2313 + 97.8 \times 2.3$

(3) 内法縦16糎、横10糎ニテ2「リットル」入ノ箱ノ深サハ何糎ナルカ。

(4) 甲乙丙三人ノ年齢合セテ45ニシテ甲ハ乙ヨリ2歳多ク乙ハ丙ヨリ2歳多ク各人ノ年齢ヲ問フ。

(5) 或人貯へ置キタル麥ノ  $\frac{1}{4}$  ヲ賣リテ232圓50錢ヲ得タリ、次ギニ同ジ相場ニテ殘リノ  $\frac{5}{9}$  ヲ賣リタルニ尙ホ40石殘レリト云フ、一石ノ賣價何程。

(以上二時間)

(注意) (1) ト (2) トハ答、(3) (4) (5) ハ式ト答トヲ書ケ。

◎國語科

(一) 次ノ一ヲ引ケル所ヲ文語體ニ改メヨ

- 1、こんなえらい功を立てたと聞いては誰が感心せないものあらうか
- 2、昨日運動會を見にいつたら ちやうどすんだ所であつた

(二) 次ノ文ノわけヲ書ケ(よみハイラス)

大分縣は九州の東北に位し氣候溫和にして地味肥え農業盛にして米穀生絲蠶表等を産し海産物にも乏しからず且つ風光美麗にして温泉到る處にわき出で將來ますます發展の有様を呈せり

◎書 取

次ノ文章中ニテ片假名ノ所ヲ漢字ニ改メかなづかひノ誤レル所ヲ正セ

- 一、モリ( ) のカゲ( ) に美しひ花が見へている
- 二、家内のよくセイトン( ) せる程の家は日々のふきサウヂ( ) も必ずユキトド( ) きてセイケツ( ) なるものなり
- 三、身體のコウザウ( ) はキハ( ) めてフクザツ( ) なるものにて一小部分のシヤウガイ( ) もタダチ( ) に全身の元氣はクワン( ) す

- 四、アリ( )の種類には一種の草の實を食用とするを以て常に此の草の多く生ずる所を  
 エラ( )びて住みシウキ( )の雜草をクヒキ( )りてひたすら此の草のセイチヤ  
 ウ( )をホゴ( )し其の實のジユク( )するをマ( )ちて其のス( )にハコ  
 ( )び去るものあり

◎摘書

次ノ文字ノ右ニよみヲツケ下ニわけヲカケ

- 一、餘弊
- 二、順逆ヲ誤ラズ
- 三、碇泊
- 四、流域
- 五、不覺ノ名ヲ取ル
- 六、從容
- 七、歡心ヲ買フ
- 八、追懷
- 九、會得
- 十、葉脈

◎作文科

漢字交リ文

朋友ヲ擇ブベシ(片假名ニテ書ケ)

手紙の文

故郷にある兄に父の病狀を知らする文(平假名ニテ書ケ)

(兩文共文語体ニテモ口語体ニテモヨロシ)

◎大分縣立中津中學校入學試驗問題

◎國語科 (一時半)

(一)左ノ文ヲ解釋セヨ

- イ、敵は長圍の計を取れるに我は糧食殆ど盡きたり今は轍にあざとふ鮒の如し
- ロ、進取の氣象に富める人は何事を爲すにも此の事は必ず成るべしと覺悟して熱心に之に従ふを以て成功は期せずして到る

(二)左ノ語ノ意義ヲ問フ

- イ、水魚の交
- ロ、烏合の衆
- ハ、瑞穂の國
- ニ、引込思案
- ホ、悲憤の涙
- (三)左ノ語ヲ寫シ取リテ讀ミ方ヲツケヨ

調伊企饒、榛名山、蘭相如、箴、川、幸湖、  
鵲、鶉、蚯、蚓、藁、樟、

(四)左ノ假名ヲ漢字ニ改メヨ

- 1、カラフト
- 2、セイケツ
- 3、テウセン
- 4、ケツセキ
- 5、ナサケ
- 6、キナカ
- 7、スコヤカ
- 8、ツムグ
- 9、ムラガル
- 10、スルドシ

◎作文科 (一時間半)

修學旅行ノ一日 普通文

友人に入學試験の模様を知らする文 候文

◎習字科

古	道	照
顔	色	
番	號	

◎算術科

(算術ハ六問シ、二日ニテ試験シ評點ヲ切半シテ合計點ヲ作ル)

- (1)  $(31.7 - 19.4) \div 0.6$ ヲ計算セヨ
- (2)  $(\frac{7}{9} + 2\frac{2}{3}) \times \frac{3}{4} \div \frac{5}{8}$ ヲ計算セヨ
- (3) 午前十二時三十八分中津發下リ列車ハ午後一時二十一分日出一到著ス中津ヨリ日出一テ同時何分ヲ要スルカ
- (4) 成人蜜柑若干個ヲ有ス其中25個ヲ子供ニ與ヘタルニナホ初メ所有セシモノノ七分ノ二殘レリト云フ此人初メ幾何ノ蜜柑ヲ所有セシカ
- (5) 甲ハ15錢乙ハ5錢ノ金ヲ出シ合セテ鉛筆一打ヲ買ヒタリ如何ニ之ヲ分ツベキカ
- (6) 成人金若干ヲ借リ1個月ノ後月利率1歩2厘ノ割ニテ利息60錢ヲ添ヘテ返済セリト云フ元金何程ナルカ 各題式、運算、答、

◎算術科

- (1)  $\frac{1}{25} \times 0.045$  トハ、イヅレガ何程大ナルカ(解)
- (2)  $\frac{1}{6} - \frac{2}{7} + \frac{1}{2} - \frac{1}{3}$  フ計算セヨ(運算、答)
- (3) 長サ 135 間幅 75 間ノ地ヲラケラ段別(町反該歩)ニテ示セ(運算、答)
- (4) 中津觀光園ガ東京ニ滞在セシ日數ハ三日ナラシガ此日數ハ總觀光日數ノ七分ノニヨリ日少ナシト云フ總日數何日ナラシカ(式、答)
- (5) 150個ノ林檎ヲ五圓五拾錢ニテ買入レ内7個ヲ取ラテ殘リヲ賣リモトネノ三割ヲ利セントス1個幾錢ニ賣ルベキカ(式、答)
- (6) 車ニテ米ヲ運ブニ一回ニ11俵ヅ、運ベバニ十六回カ、ムト云フ毎回2俵ヅ、多ク運ベバ何回カ、ムカ(式、答)

### ◎大分縣立宇佐中學校入學試驗問題

#### ◎國語科 (讀解)

左ノ文ノ譯ヲ記セ

- (一) 萬雷の轟くが如き瀑の音は大地を震はし、附近數百歩の地にありて器に盛れる水は常に波紋を生ず。嚴冬の頃水落つるに隨ひ氷結して一面玉山銀臺となり、或は、しぶきたる水の枯木に氷結して水晶の花を咲かす。其奇觀眞に名狀すべくもあらず。
- (二) 學問をなすに必要なるものは忍耐と勤勉との二つなり。今よりは此の心を以てすべてに忠實ならんことを旨とすべし。

#### ◎摘書

次の漢字の右側には讀假名をつけ語の下にはその解をなせ

- (一) 優柔不斷 (二) 會得 (三) 花客をひく
- (四) 不始末 (五) 無頼なる人 (六) 悔る
- (七) 喜捨 (八) こゝかしこにさゝやく (九) 從容
- (一〇) 整然

次の語の右側によみがなを附けよ

- (一) 曲者 (二) 蜘蛛 (三) 桶狭間

- (四) 椅子
- (五) 吹雪
- (七) 畝傍山
- (八) 牡蠣
- (六) 西班牙
- (九) 紵
- (一〇) 伯耆

◎書 取

次のかたかなの文字の下に適當せる漢字をかけ

- 一、遊びタハム( ) (れットメ) ( ) をオコタ ( ) (る人はオモ) ( ) (きパツ) ( ) にシヨ( ) (す)
- 二、弟はクツ( ) ( ) をはいてシヤシンキカイ( ) ( ) をモ( ) ( ) つてウラニハ( ) ( ) でマツてゐます
- 三、キツア( ) ( )
- 四、ケシツポ( ) ( )
- 五、デンセンベウ( ) ( )
- 六、ヘヤ( ) ( )
- 七、キンサツ( ) ( )
- 八、ケツパウ( ) ( )
- 九、ホヒツ( ) ( )

◎作文科 記事文及書翰文

一、吾が目的(記)

二、病友を慰むる文(手紙)

◎習字科 楷行

一、經國大業。不朽盛事

◎算術科 (第一種)

- (1) 11250字ヲ一枚26行一行19字詰ニ書クニハ紙何枚ヲ要スルカ
- (2) 炭八貫五百目入五俵ノ價參圓四拾錢ノ割ニテ九貫目入ノ炭三俵ノ價何程ナルカ
- (3) 蓋ナキ箱ノ外法ヲ計リシニ長サ幅各々四尺高サ三尺ニテ板ノ厚サ總テ一寸ナリシト云フ箱ノ容積何程ナルカ
- (4) 成學校ノ入學試験ニ受験者三百二十五人中百人ニツキ三十二人ノ割ニ合格セリト云フ合格者何名ナルカ
- (5) ニツノ分數アリ其ノ和ハ  $\frac{19}{20}$  ニシテ其ノ差ハ  $\frac{11}{20}$  ナリ各數ヲ求メヨ(以上一時間半)

◎算術科 (第二種)

- (1) 12803                    (2) 6028.73                    (3) 17.294 × 30.68 =
- 3683                    192.45
- 95276
- 5164
- + 34051
- 

- (4) 3563 ÷ 62 = 小數第三位以下四捨五入
- (5) 135650秒ヲ諸等數ニ直セ(時間)
- (6) 12.74里ヲ諸等數ニ直セ
- (7) 8里25町15間4尺×7 =
- (8) 27町4段2畝15歩÷8 =
- (9)  $2\frac{1}{33} - \frac{9}{22} \times \frac{2}{3} =$
- (10)  $(6\frac{1}{2} + \frac{1}{4}) \div \frac{3}{8} =$  以上一時間

### ◎大分縣立竹田中學校入學試驗問題

#### ◎國語科 (解釋)

- (一) 幾度の改選にも常に選舉せられて二十餘年間勤續せり
- (二) 正直の最善の商路なり
- (三) 將卒之を聞きて感泣せざるはなかりき
- (四) 其の後方の山々は皆我が同胞の血をそそぎし地ならざるはなし
- (五) 我當に萬罪を地下に謝すべし

○讀方

開拓、紡ぐ、推薦、天井、行幸、

複雜、編蝠、證據、千尋の底、優柔不斷、

○意義

天顏、遷都、排水、遺言、攻撃、

招待狀、收穫、破壞、瀑布、魚腹に葬らる、

○書 取

れいぎょう	かくもん	べんり	しんよう	せうかく
せうかく	きんべん	いじり	かき	しん

◎作文科

わが學べる小學校

◎算術科 (二時間)

- (1) 次ギノ諸式ヲ計算セヨ
- |                                      |                                   |
|--------------------------------------|-----------------------------------|
| [1] $579 + 325 + 729 + 1078 + 592$   | [2] $235.63 - 87.789$             |
| [3] $785 \times 27$                  | [4] $8160 \div 96$                |
| [5] $2\frac{3}{7} + 1\frac{4}{7}$    | [6] $2\frac{7}{9} - 1\frac{1}{3}$ |
| [7] $9 \times 3\frac{3}{4} \times 8$ | [8] $\frac{5}{9} + 3\frac{3}{4}$  |
- (2) 2段2畝2歩ノ田ト4段2畝7歩ノ田トアリコノ兩方ヨリ米17石5斗1升ヲ取リ入レタリト

スレバ1畝歩ヨリ平均何程ノ米ヲ得タル割合ナルカ

- (3) 雇入ノ賃錢男4人ト女7人トハ相等シク女1人ノ賃錢ハ20錢ナレバ男1人分ノ賃錢ハ何程ナルカ
- (4) 金165圓ヲ甲乙丙3人ニテ分ケ甲ハ乙ヨリモ30圓多ク乙ハ丙ヨリモ15圓多ク取リタリトスレバ3人ノ分ケ前ハ各何程ナルカ
- (5) 成人ソノ所持金ノ $\frac{5}{12}$ ヲ費シ次ニ殘金ノ $\frac{2}{7}$ ヲ費シタレバ今ハ12圓50錢ヲ餘セリ此人ハスレバ幾何ヲ費シタルカ

◎大分縣立杵築中學校入學試驗問題

◎國語科

- 左の問題中漢字にはよみをつけ全文のわけを書くべし
- (一) 皇國の興廢此の一戦にあり各員一層奮勵努力せよ
- (二) 諸種の經營追々成功致し候へども今後尙着手すべき事は多々これ有り候

◎大分縣立杵築中學校

百

- (三) 海の静なることは鏡の如く朝日夕日を負ひて嶋かくれ行く白帆の影ものどかなり
- (四) 灌溉排水其のよろしきを得て水田は乾田となり二毛作をなし得るに至りぬ
- (五) 道行く人の投與へる喜捨を待ちわびてゐる
- (六) イ、左の漢字によりみとわけつけよ  
 利 用、 沈 着、 隨 意、 右往左往、 風 聞、  
 遺 言、 主 婦、 遠征隊、 記 念、 紡 績、  
 ロ、左のかなを漢字な書きかへよ  
 シヨクム、 ラクセイシキ、 シンルキ、 トジマリ、 カスミ、  
 タバコ、 ザシキ、 ヤクソク、 ケンチク、 キナカ、

◎作文科

己れの誕生日に友を招く

◎算術科

(1)  $1.53 \times 42.8 + 3.21$

(2)  $\left(2\frac{1}{7} + 3\frac{5}{14} - 4\frac{1}{6}\right) \div 2\frac{8}{21}$

(3)  $11\frac{1}{6} \div 13.4 + \left(0.5 - \frac{1}{3}\right)$

- (4) 或中學校ノ入學試験ニ於テ志願者總數ノ $\frac{1}{8}$ ハ体格検査ニテ不合格トナリ其殘リノ $\frac{2}{7}$ ハ學科試験ニテ不合格トナリ入學ヲ許可セラレタレモハ95人ナリシト云フ志願者ノ數幾人ナリシカ
- (5) 中學校ニ於ケル一ヶ月ノ學資金ハ平均8圓ナリトス今金若干圓ヲ年利9分6厘ニテ貸シ其利息ヲ以テ學資金ニ當ラントス元金何程ヲ要スルカ
- (6) 汽車三等旅客ノ手荷物ハ30斤ヲゾバ無價ナリトス幾キログラムニ當ルカ

◎大分縣立白杵中學校入學試験問題

◎國語科 (各一時間)

(一) 左ノ文ヲ書キ寫シ漢字ニ「ヨミガナ」ヲ附ケ全文ノ「ワケ」ヲ書ケ

◎大分縣立白杵中學校



虎ノ毛色ハオホム子光澤アル黄色ニシテ横ニ多クノ太キ黒線アリサレバハナハダ鮮明ニシテヨロイニ認めウベキガゴトクナレドモ虎ハ多ク竹林ノ中ニスムモノナレバヨノ黒線アタカモ竹ノ影ノゴトク見エテヨロイニソノ所在ヲ認めガタシト云フ(高等小學讀本卷三)

(二)左ノ文ノ片假名ヲ漢字ニ改ムベシ

物の價はジユヨーキヨーキユのクワンケイによりて或時は高く或時は安くなるものなれども常に其物をセイゾーするビョーと相當のリエキとを併せたるキンカクに等しからむとする傾きあるものなり(尋常小學讀本十一)

(三)左ノ文ノ「ワケ」ヲ書ケ

手は屈伸自在なり故に之を動かして種々の仕事をなすべしよく手を動かすに熟練せるものを上手といひ否らざるものを下手といふ(明治讀本卷一)

(四)左ノ文字ヲ書キ寫シ「ヨミガナ」ヲ附ケ又「ワケ」ヲ書ケ

逸事、 服膺、 船渠、 撮影、 行率、  
行啓、 筏、 讒言、 亂臣、 賊子、

◎作文科

東京市 (文体隨意)

◎習字科

孝悌忠信仁義禮智 (縦二行ニ認ム)

◎算術科 (一時間半)

(1)  $(1.56 + 2.9 - 0.27) \times 807.$  (2)  $1063622 \div 287$

(3)  $(1\frac{3}{4} + \frac{2}{3}) \times \frac{21}{58} \div 2$  (4)  $2\text{日}23\text{時}59\text{分} \div 8$

(5) 甲乙二人アリ東西兩地ヨリ同時ニ相向ヘテ出發シ毎日甲ハ十三里乙ハ八里十八町ツ、行キシニ十四日ニテ出會シタリト云フ東西兩地ノ距離ハ何里ナルカ

(6) 學生アリ金1圓50錢ヲ所持シ其ノ三分ノ2ニテ書籍ヲ買ヒ五分ノ1ニテ筆記帳ヲ買ヒタリト云フ殘金何程ナルカ

(6) 三人ノ友人ツレダチテ魚ヲ釣リニ行キタルニ甲ハ57、乙ハ42、丙ハ36釣リタリト云

ア今之ヲ三人ニ同シテ、分ルトキハ甲ヨリ乙丙ニ各何程シテ、與フベキカ  
1.2.3.4.ハ仕方ト答トラ記シ5.6.7.ハ式ト答トラ記セ

### ◎大分縣立大分高等女學校入學試驗問題

#### ◎算術科

- (一) 或人馬百七拾壹頭ヲ一頭參拾貳圓宛ニテ賣リテ其代金ヲ以テ一頭五拾七圓ノ牛ヲ買ハントス何頭買ヒ得ルヤ
- (二) 或田ヲ耕スニ兄ノミニテハ六時間仲ノミニテハ八時間弟ノミニテハ拾貳時間ヲ要スト云フ今三人共同シテ此仕事ニ從事スルトキハ何時間ニテ耕シ終ルカ
- (三) 一人毎日五合宛食スルトキハ七人ニテ三十日間支ヘ得ベキ糧アリ此レヲ一人一日四合ニ勺宛食シテ拾人ガ何日間支ヘ得ベキカ
- (四) 定價ノ八掛半ニテ買ヒ其代金トシテ壹圓貳拾七錢五厘ヲ拂ヒタル品物アリ其代價ハ何程ナルカ

$$(五) \frac{1}{6} \times 3.35$$

$$785.035 \times 6.82 + 0.05$$

#### ◎國語科

##### (一) 解釋

陛下が萬機の政をみそなはす御かたはら、折にふれてよみ出でさせ給へる御製にも常に國家を思ひ臣民をあはれみ給ふ大御心の拜察せらるゝはかしこしともかしこき極みなり

##### (二) 讀方並ニ解釋

境 内、 金 槌、 恤兵部、 敵 視、 追 懐、  
 一家和合、 消 化、 經 費、 裁 培、 修 繕、

##### (三) 書取

- 1、グンカンのカンバンで水兵がゲキケンをします
- 2、イフク インシヨクはシツソにすべし
- 3、ギヨルキやヤサイをテキタウに用ふべし
- 4、シヨグワをチンレツしてクワンランせしむ

櫻

◎作文科

◎習字科

殘れる寒を去りて暖を春となりぬ

◎大分縣立農林學校入學試驗問題

◎算術科

- (1) 3780間ヲ隔テラ立ラシム 2本ノ柱ノ間ニ17本ノ柱ヲ等距離ニ立テ更ニ柱ト柱トノ間ニ柱ヲ5本宛等距離ニ立ツル時ハ柱ト柱トノ間隔幾何トナルカ。
- (2) 4063ト4780トノ最大公約數ヲ求メヨ。
- (3)  $\left(\frac{1}{3} + 10\frac{1}{2} - 2\frac{5}{6}\right) \div \left(\frac{14}{7} - 3\frac{4}{5}\right)$  ヲ簡單ニセヨ。
- (4) 13町6畝14歩ヲ7倍セバ幾何トナルカ。

- (5) 36人ニテ毎H10時間宛働キ10H間ニテ成ヌベキ仕事ヲ40人ニテ毎日9時間宛働カバ幾  
何ニテ成シ得ベキカ。

◎國語科 (講讀)

- (一) 左ノ文中ノ漢字ニ讀方ヲ附シ、全文ノ解釋ヲナスベシ。  
言語は人の感情を動すこと最も強く、一言の不明より不測の誤解を生ずることあり。  
一言の誤解より十年の交情を破ることあり。言を發するに先ちて、能く其の言を選ば  
ざるべからず。野卑なる言語は他人の輕侮を招く。言語は温雅なるべし。
- (二) 左ノ熟語ニ讀方及ビ意義ヲ附シ、且ツ用例ヲ舉ゲヨ。  
餘 裕、 交 換、 追 賞、 要 擊、 慘 澹、
- (三) 左ノ假名ヲ漢字ニ改メヨ。  
ののしし。 いわし。 あられ。 びやうぶ。 ばくれつたん。  
さんけんちよちく。 かんこくがつべい。 やうふくせんたくじよ。  
さんさんかうたい。 たけのうちのすくね。

◎作文科

何によりて農林學校に入學せむと思ひ立ちしか。

◎理科

- (一) ゑんどうノ花ノ解剖圖ヲ書キ各部分ニ名稱ヲ附セヨ。
- (二) 鳥類ノ特徴ヲ問フ。
- (三) コップヲ倒ニシ水中ニ入ル、ニ水ハ中ニ入ラズ、何故ナルカ。
- (四) 水素ノ製法及性質ヲ問フ。

◎佐賀縣師範學校男女入學試驗問題

本科第一部(男)及甲種講習科

◎算術科 (筆算) (二時間)

- (1) 明治四拾四年貳月八日佐賀縣測候所ノ天氣豫報ニヨレバ當日午後ノ溫度華氏五拾貳度ナリシト云フ、攝氏何度ニ當ルカ
- (2) 鹽分百分ノ參ヲ含ム鹽水參拾五厘ト百分ノ貳箇半ヲ含ム鹽水拾五厘トヲ混合シ尙之ニ

幾何ノ清水ヲ加フレバ百分ノ貳ノ鹽分ヲ含ム鹽水ヲ得ベキカ

- (3) 貳百四拾哩ヲ隔ツル兩停車場ヨリ貳ツノ列車ガ同時ニ相向ヒテラ出發シ、途中ニテ行キ違ヒテヨリ甲列車ハ四時間、乙列車ハ九時間ニテ先方ノ停車場ニ到着セリト云フ、各列車毎時ノ平均速度何程ナルカ
- (4) 次ノ式ノ値ヲ小數ニテ答ヘヨ

$$\frac{1}{2} + \frac{1}{8} \quad \frac{1}{11} - \frac{1}{21} - \frac{1}{6} \quad -0.54 \times 0.5236$$

$$\frac{3}{5} - 3\frac{4}{5} \quad \frac{11}{14} - 2\frac{1}{21} - 1\frac{1}{6}$$

- (5) 八人ガ毎日拾時間半ヅツ働キ參拾日間ニ成仕事ヲ成就シタリ、今同ジカノ人夫五拾六人ニテ前ノ日數ノ貳分ノ壹ノ間ニ前ノ四倍ノ仕事ヲナサシムンニハ毎日幾時間ヅツ働カシムベキカ

注意 (1)、(2)、(3)、(5)ハ算式、運算ノ大要及答、(4)ハ運算ノ大要及答ヲ明記スベシ

◎算術科 (珠算) (壹時間)

- (1) 387345+735
- (2) 58×864×479
- (3) 拾貳里拾八町四拾貳間ト七里拾五間ト貳拾四里參拾四町五拾參間ト九里四拾五間ト八里拾七町貳拾間トノ和ヲ求メヨ
- (4) 245236—{34957+(5478—2695)}

注意 各題トモ答ノミヲ明記スベシ

◎國語科 (講讀) (貳時間)

(一)左ノ文ノ漢字ニ讀ミ方ノ假名ヲツケ、且、別紙ニ全文ノ講義ヲ書ケ。

日本は東洋の樂園と稱せらるゝこと、歐洲における伊太利・瑞西の如し。氣候中和にして山水明媚、瘴烟毒霧の襲ふことなく、猛獸毒蛇も棲むこと稀に、曠茫たる平原眼界の盡さざるものなく、浩蕩たる長流數百里の山野を浸すを見ず、雄大瑰偉なる大陸的風致に乏しといへども、至るところ優麗温雅なる勝景に接す。東海の岸を縫うて進めば、富士を前にし、富士を後にして、長汀曲浦浪靜かに沙滑かなり。瀬戸内海に船を行れば、松の島を迎へ、巖の嶮を送りて、朝日夕日に移らふ景趣は應接に暇あらず陽春櫻あり、晚秋菊あり、初夏の梢にかゝれる藤波は、紫の綾を池水の鯉に織り出し

季冬の森、鶯の聲暗き陰に、紅の椿は拾ふ兒なしに頻りに落つ。美なるかな山河、これに接する者は、怒れる心も和ぎ、結べる思も解けぬべし。

- (二)左ノ語句ノ讀ミ方、及、意義ヲ問フ。
  - 〔イ〕雨滴石を穿つ
  - 〔ロ〕人馬絡繹
  - 〔ハ〕優柔不斷
  - 〔ニ〕干戈相見ゆ
  - 〔ホ〕一時を曠著す
  - 〔ヘ〕柳の枝に雪折れなし
  - 〔ト〕和に炊けよ今年の手作麥
  - 〔チ〕口は鯛の門
  - 〔リ〕一年の計は春にあり
  - 〔ヌ〕癡漢

○本科第一部(女)

◎算術科 (筆算) (貳時間)

- (1) 壺升樹ノ容量ヲ 64.827立方寸トシテ内法、縱三尺、横二尺、深サ一尺五寸ノ水槽ノ樹田ヲ計算セヨ(一合未満切捨)。
- (2) シヤツ二枚ト靴下五枚トノ價合セラ參圓六拾錢ニシテシヤツ三枚ノ價ハ靴下十四枚ノ價ヨリ拾錢高シ、一枚ノ價各幾何ナルカ
- (3) 汽船アリ、二百七十海里ヲ隔ツル所ニ速スルニ、三分ノ一ヲ行キタル時風力變ジ以前

◎佐賀縣立師範學校

ノ速サノ五分ノ四ニテ走リタルタメ豫定ヨリ三時間後レテ着シタルト云フ、初メノ速サ何程ナルカ

$$\begin{array}{r}
2 \\
3 \overline{) 9} + 2 \\
\hline
5 \\
2 \overline{) 8} - 1 \\
\hline
12
\end{array}$$

ラ小數第二位ヲテ来ス、以下切捨テヨ

$$\begin{array}{r}
0.7854 \\
5.236 \overline{) 5236} \\
\hline
11 \\
\hline
11
\end{array}$$

(5) 甲乙ノ同ジ坪數ノ矩形ノ地所アラキ其奥行ノ比ハ八ト五トノ如シ乙ノ間口ガ二十五間ナルバ甲ノ間口ハ幾許ナルカ(寸位ヲテ来スヨ)

注意 (1)、(2)、(3)、(5)ハ算式、運算ノ大要及答(4)ハ運算ノ大要及答ヲ明記スベシ

◎國語科 (講讀) (二時間)

(一) 左ノ文ノ漢字ニ讀ミ方ノ假名ヲツケ、且、別紙ニ全文ノ講義ヲ書ケ。

下野國、櫻町といへる地は、その名こそよげれ、實は土地の瘠せたるが上に、長き歲月の間、里民、力を耕作に盡さざりしたため、在來の田島も、殆んど、荒廢に屬せり。かゝれば、衣食の足らざるは、勿論、戸々、赤貧洗ふが如く、風俗卑しく、役人も

亦、その治宜しきを得ざりしかば、上下の融和を缺ぎ、政令も従つて行はれざりき。かゝる困難の地に臨みて、復興の功を收めんには、非常なる忍耐と、努力とを要し、一身を犠牲にする覺悟なからざるべからず。尊徳夫妻は、かゝる里民を率ゐるには、彼れらとともに、艱難をわかち、自然に徳に進ましむるより先なるはなしとし、朝夕營々として、自ら勞作し、衣は綿衣にして寒を防ぎ、食は一汁にして生を保つを度としたり。かくして、里民に諭していふ、「汝らは、衣食を得る基たる、農業を怠りしを以つて、かゝる有様とはなれるなり。われらは、今より、力のかぎり勤勞して、汝らを安んせん」とす。汝らの衣食の足れるを見ずば、われらも、また、安んずること能はず。あひともに勉めはげまん。」と。聽く者感激せざるはなかりき。

(二) 左ノ語句ノ讀ミ方、及、意義ヲ問フ。

〔イ〕馴も舌に及ばず。〔ロ〕櫛風沐雨。〔ハ〕百聞は一見に如かず。

〔ニ〕水魚の親み。〔ホ〕見渡せば眺むれば見れば、須磨の秋。

〔ハ〕縉紳。〔ト〕天知る地知る子知る吾知る。〔ヌ〕正々堂々。

〔チ〕然諾を重んず。〔リ〕辟易して逃げたり

◎佐賀縣師範學校

○本科第二部(男)

◎國語科 (講讀文法) (二時間)

(一)左ノ文ヲ口語ニ譯セヨ

吾にしたがひて物まなばむともがらも、わが後に、又よきかむがへのいできたらむには、かならずわが説にななつみそ。わがあじきゆるをいひて、よき考へをひろめよ。すべておのが人ををしふるは道を明らかにせむとなれば、かにもかくにも、道をあきらかにせむぞ。吾を用ふるには有りける。道を思はで、いたづらにわれをたふとまむは、わが心にあらざるぞかし。

(二)左ノ語ノ讀方ト意義トヲ問フ

權化。 犬死。 四書五經。 娑婆。 原被兩告。 異彩を放つ。 進退伺。 還啓。 後天の氣質。 萬葉集。

(三)〔甲〕左ノ文中ヨリ助動詞ヲ抽出シテソノ活用ヲ示セ

イ、花咲きなば又訪へかし。

ロ、夏にはあらねども甚だ暑し。

〔乙〕複文ノ例一ツヲ作リンノ成分ヲ示セ

◎算術科 (筆算) (二時間)

(1) 麥若干石ヲ七百圓ニ買ヒ壹圓ニ付四升高ク之ヲ賣ルトキハ參百五拾圓ノ利ヲトクテ石數並ニ壹圓ノ原相場如何

(2) 三種ノ茶アリ上茶ハ全斤數ノ三分ノ一ヨリ三十斤少ク中茶ハ上茶ノ五分ノ三ニ等シク下茶ハ上中兩茶ノ和ニ等シ各斤數如何

(3) 一晝夜ニ十二分後レル時計ヲ或ル日ノ正午ニ正シキ時ニ合セ置クトキハ次日此時計ガ正午ヲ示ストキ正シキ時刻如何

(4) 定價ニテ賣レバ一個ニ付貳圓ノ利益アル品物アリ此品物五個ヲ定價ノ一割二分引ニ賣リテ得ベキ利益ハ八個ヲ定價ノ一割五分引ニ賣リテ得ベキ利益ニ等シト云フ此品物一個ノ定價及元價各如何

(5) 左ノ諸問ヲ計算セヨ

〔イ〕半徑五寸ノ圓周及圓面積

〔ロ〕底面ノ直徑六寸高八寸ノ圓錐體ノ體積

◎算術科 (珠算) (一時間)

〔ハ〕半徑八寸ノ球ノ表面積及體積

注意 算式連算ノ大要及答ヲ明記スベシ

(1) 8364X985

(2) 1137240+729

(3) 418圖10錢+925X365

生體 吟ノミヲ明記スルベシ

◎漢文科

(一)訓點・返點・及解釋。

天地間靈妙、莫如人言語者、如禽獸、徒有聲音僅通意嚮耳。唯人則有言語、分明宣達情意。又抒以爲文辭、則可以傳之遠方、詔於後世、一何靈也。惟若是之靈、故其構禍階、造孽端、亦在言語。譬猶利劍之善護身、輒復自傷。可不慎乎。

(二)讀方・及解釋。

- イ、宵衣肝食。                          ロ、汗牛充棟。                          ハ、切磋琢磨。
- ニ、推    ホ、疑心生暗鬼。                          ヘ、盤根錯節。
- ト、南風不競。                                  チ、柳    營。    リ、彈丸黑子。
- 又、矛盾之說。

○本科第二部(女)

◎國語科

(講讀文法) (二時間)

(一)左ノ文ノ漢字ニ讀ミ方ノ假名ヲツケ、且、別紙ニ全文ノ講義ヲ書ケ。

〔イ〕中禪寺湖の曙、實に、絶好の詩材、はた、畫題ならずや。曉霧、稍散すれば、四圍の峰巒は、容を改めて巍然たり。天霽れ、水波起らざる時、扁舟を泛べて、殘月のゆくへを追へば、棹の雫に、山水俱に動き、浩々乎として風に御するの感あり。仰げば男體山の神秀なる、人をして自ら衿を正さしむ。手を翳して、彼方に眸を放てば一孤島あり。これぞ、勝道上人が、遊履を止めし上野島なる。かゝる清輝の裡に、磬聲を友としたる上人の日々、はた、如何なりけむ。暮ひ來つる月影は、今や夢よりも淡く彼方の空に懸れり。

〔ロ〕1 狡兎死して、走狗烹らる。

- 2 月雪花を友とし、世はなれて住みなしたる、なか／＼に心にくし。
  - 3 嵐吹く御室の山の紅葉は龍田の川の錦なりけり。
  - 4 舊城の趾におふる葛の葉、かへす／＼もいひがひなき己が心かな
  - 5 人衆きときは、天に勝つ。天定まりて、亦、能く人に勝つ。
- (二)〔イ〕左の俳句を各品詞にわかち、かつ、文の構造をも示せ。



春の海ひねもすのたり／＼かな

〔ロ〕左の歌中、動詞・助動詞を抽出して其活用をも示せ。

花咲かばつげんといひし山里の使は來たり馬に鞍おけ

(三)〔イ〕左の口語体を文語体に改めよ。

甲「此晝は、あなたが、おかきになつたんで御座いますか。大層立派で御座います。

よほど御稽古なさつたんで御座います。」

乙「どういたしました。ほんの慰に習つたんで、お目にかけるやうなものでは御座い

ませぬ。」

〔ロ〕左の文の漢字には、假名をつけ、片假名には、漢字をめてよ。

大ヅラたかくソビえたる、シロタへのフジのタカネに、夕日テリハえて、極めて美し  
さを仰げば、シンキ、自ら爽かなるをオボゆ。

◎算術科 (筆算) (二時間)

- (1) 父ハ滿四十三年母ハ滿三十五年子ハ滿十二年ナリ父母ノ年齢ノ和ガ子ノ年齢ノ五倍トナルハ今ヨリ幾年ノ後ナルカ

- (2) 池ノ中ニ立テル竿アリ其全長ノ九分ノ一ハ泥中ニアリ又泥中ニアル部分ヲ省キタル殘  
リノ長サノ四品ノ三ハ水中ニ在リテ水面ヨリ上ニアル長サハ六尺ナリト云フ此竿ノ全長  
幾何ナルカ

- (3) 或ル品物ヲ定價ノ二割引ニテ賣リテ尙ホ元價ノ一割ニ當ル利益ヲ取得スルニハ定價ヲ  
元價ノ幾割増ニ附セザルベカラザルカ

- (4) 四年間毎年ノ首メニ五百圓宛ヲ年利六分ノ複利ニテ預ケルトキハ四年目ノ終リニ總計  
幾何トナルカ

- (5)  $0.144\bar{5}$ ヲ分数ニ直セヨ

注意 算式、運算大要及答ヲ明記スベシ

◎算術科 (珠算) (一時間)

- (1)  $9782 \times 375$  (2)  $17301 \div 73$  (3)  $39 \square 73 \text{ 錢 } 2 \text{ 厘 } \div 48 \times 386$

注意 答ノミヲ明記スベシ

# ◎佐賀縣立佐賀中學校入學試驗問題

## ◎國語科 (講讀)

(一)主上は詩の心を御さとりありて天顏殊に麗はしく笑ませ給ひぬされど武士どもは其の意味を知らざりしかば思ひとがむることなかりき

(二)アラビヤ人はこゝに始めて馬に全速力を出させて雲を霞と逃げのびた間もなく日は暮れて夜のとばりは全く馬主の行方をかくした

(左)ノ語句ノ右傍ニ讀ヲツケテ下ニ解釋スベシ

天下麻の如く亂る	涙せきあへず	魚腹に葬らる
座上の空談	往來織るが如し	優柔不斷
需用供給	鳥合の衆	四季
移住	疏食	合圖
公德	誕生	追懷
いそしむ	きぬた	乗合馬車

心許なし 水魚の交

(四)左ノ文ノ假名書キノ處ニ漢字ヲ書キ入レヨ

〔一〕世界強國の國民たるメイヨをオふものは國民としても之にサウオウするヒンカクをソナヘざるべからず

〔二〕小さきシンギを立てんが爲に大いなるジュンギャクをアヤマリ又は公道のリヒにフミマヨふが如きことあるべからず

〔三〕蕃人も追々クワウオンにヨクする様に相成候事國家の爲真に大賀の至に御座候當ソウトクフにて出バン相成候臺灣シャシンテフ一部差上候間御覽下され度候

## ◎作文科

我が希望 (文語体)

病氣にて入學試験に缺席したる友を慰むる文 (口語体)

## ◎習字科

他國に行きて其の市街建築物等の狀況瀛車電車中に於ける乗客の舉止道行く人の容儀等を見れば未だ其の國情を詳にせず其の國人と一語を交へずして早くも其の國民の品格の知ら

るゝものなり我等五千萬の同胞は常に大帝國の國民たるを思ひ一言一行の間にも大國民の品格を高むるの用意あるべきなり

右界紙に寫すべし

去國三巴遠登樓萬里春陽心江上客不是故鄉人

右楷書にて横に四行に書くべし

◎算術科

- (1)  $3.1416 \times 30609 \div 108$    ヲ計算セヨ(答、運算)
- (2)  $\left(1\frac{4}{7} + 1\frac{1}{5} + 1\frac{3}{8} \times \frac{5}{11}\right) \times \frac{2}{13}$    ヲ計算セヨ(答、運算)
- (3) 203里2町4間 $\div 24$    ヲ計算セヨ(答、運算)
- (4) 1哩ヲ行クニ25分カカル人ハ午前7時ヨリ午後6時マデニ何哩行キ得ルカ但シ晝食等ノタメニ1時間ハ休ムモノトス(式、運算、答)
- (5) 甲乙ノ所持金合セテ1200圓ニシテ乙ハ甲ノ $\frac{3}{5}$ ニ當ルト云フ乙ノ所持金何程ナルカ

- (式、運算、答)
- (6) 一株50圓ノ株ヲ80圓ニテ買ヒ年1割2分ノ配當ヲ受クトスレバ利廻リハ何程ナルカ(式、運算、答)

◎佐賀縣立唐津中學校入學試驗問題

◎算術科 (二問題)

- (甲) I、次ノ名數ヲ各附記ノ單位ヲ單位トスル名數ニ直セ  
 [イ] 5錢(圓)    [ロ] 45匁(貫)    [ハ] 3.7升(石)    (九點)
- II、 $4.969481 \div 709$  ノ商ト餘リトヲ求メヨ    (十五點)
- III、 $\frac{2}{3} - \frac{3}{4} \times \frac{5}{6} - \frac{1}{48}$     ヲ算セヨ    (十二點)
- (乙) I、鯨尺ノ六十六尺ハ幾メートルニ當ルカ 但シ鯨尺ノ一尺ハ曲尺ノ一尺ニ寸五分ニシテ曲尺ノ三尺三寸ハメートルナリ    (十二點)
- II、一平方尺ト十平方寸トヲ比較セヨ    (十五點)

III、次ノ式ニ誤リアラバ訂セ

[イ]12錢×5本=60錢 [ロ]250圓+5人=50圓 [ハ]300尺÷12尺=25 (十二點)

(丙) I、罽絁一箱ノ内ニ腐敗セルモノ四個アラバ總數ノ五分ニ當ルト云フ、腐敗セル罽絁ノ數何程ナルカ (十二點)

II、長サ三百二十四間ノ道路ノ兩側ニ三間毎ニ櫻ヲ植ヒトス櫻幾本アラバ幾ナルカ(十三點)

◎國語科

(一)我が艦隊が克く勝を制して前記の如き奇績を收め得たるものは一に陛下の御稜威の致す所にして固より人爲の能くすべきにあらず。嚮に勇進敢戦したる麾下將卒も感激の極言ふ所を知らざるもの如し。

(二)やみの天地をまたもとの御代にかへすはたが任ぞ。金剛山下に忠士あり。

(三) I 敷にあぎとふ餅の如し。 2 鳥合の衆

◎國語科

(一)孔明ハチンチャクニシテキニノゾミヘンニオウジチチボウヒヤクシユツセリ。ギヲセメテカンテウヲコウフクセントシシヨグンヲヒキキテホクセイヌ。ハツスルニアタリヘ

ウヲタテマツル。ゲンゲンミナチユウクンノシジヤウヨリ出ツ。

(二) I ベツカククワンペイシヤニレツセラル。 2 ハコネノヒキシヨラスグ。

3 キンゾク、カザリイシ、ハウセキトウヲサンス。

4 ジゼンヲオコナヒ、ランジュハウシヨウヲサツケラル。

◎作文科

神武天皇

◎習字科

學問該博國家之材

◎佐賀縣立小城中學校入學試驗問題

◎算術科 (二時間)

(1) [イ]  $8\frac{3}{5}$ ヲ幾ツ加フレバ215トナルカ(式ト答)

[ロ] 0.42ガ丁度18回引ケル數ハ何カ(式ト答)

(2) [イ]  $100.27 \times 0.204 = 10.4$  ヲ計算セヨ (運算ト答)

[ロ]  $1.2345 + 678.9$  ヲ計算セヨ 小数五位ヲテ求メ以下四捨五入セヨ (運算ト答)

(3) [イ]  $\left(2\frac{2}{15} - \frac{7}{12}\right) \div \frac{2}{5}$  ヲ計算セヨ (運算ト答)

[ロ]  $\frac{16}{27} \times 2.25 \div \frac{3.2}{4}$  ヲ計算セヨ (運算ト答)

(4) 一ツノ仕事ヲ甲乙二人ニテナシシニ甲ハ11日間乙ハ14日間働キ合計18圓75錢ノ賃錢ヲ得タリ之レヲ働キタル日數ニ割合セラフクレバ甲乙各何程ゾ、得ルカ (式説明答)

(5) 商人アリ鹽若干俵ヲ持テ其 $\frac{5}{8}$ ダケ賣ラタルニ殘75俵アリ然ラバ初何程持ナシカ (式説明答)

(6) 金150圓ヲ年利8分3厘ニテ一年4ヶ月間貸ストキハ利息何程ヲ得ルカ (式説明答)

◎國語科 (二時間)

(一) 甲、乙ヲ解釋セヨ

甲、瀑水氷結して附近に玉山銀臺を作り水のしぶき枯木に氷結して水晶の花を咲かす

乙、我同胞五千萬ははなげき神代の昔より定まれる君臣の分により萬世一系勳なき皇室の大みいづを仰ぐ

(二) 讀方及解釋ヲ書ケ

戊 申 詔 書。 教育 勅 語。 品行 方正。

總 督 府。 招待 狀。

(三) 讀方及解釋ヲ書ケ

[イ] 兩虎共に戦へば勢共に生さず [ロ] 兵法ヲ會得ヌ

[ハ] 紅白花は開く煙雨の中

(四) 讀方ヲ書ケ

獻 立。 肱 枕。 陽 炎。 幸 湖。 風折烏帽子。

(五) 假名ヲ漢字ニテ書ケ

學校のキ章。 天氣ヨ報。 八咫カバミ。 ヤス國神社。 麥稈サナ田。

◎作文科 (二時間)

孝 (普通文)

珍らしき草花の種子を分配する文 (日本文)

右二題トモ口語体ヲ許サズ

◎習字科 (一時間)

盛年重ねて来らず。一日再びあしたなり難し。時に及んで勉勵すべし歲月は人を待たず。

右白紙縦四行ニ認ムベシ

◎佐賀縣立佐賀高等女學校入學試験問題

◎算術科 (二時間半)

- (1) 次の割算を行へ若し餘りあらば其まゝ餘りとして書きおくべし  
228365 ÷ 387
- (2)  $8\frac{1}{5}$  と  $1\frac{1}{10}$  との積を如何なる數にて割れば其數が1331となるか
- (3) 一時間に二里を走る人が車に乗り午前七時に出發せし人あり今これに追いつかんが爲一時間に三里半を走る馬車に乗り午前十一時三十分に出發せば何時に追いつくか

- (4) 周圍18キロメートルある正方形の田地あり其面積は何町何段何畝何歩なるか
  - (5) 米9石の代價に7.5圓を足して一石9.5圓の表買へば15石を得るといふ米一俵の代價何程なるか
  - (6) 東の倉には70俵西の倉には250俵の米あり今毎日東の倉へは40俵づゝ西の倉へは25俵づゝ入るときは幾日の後兩方の倉の米の數が一樣になるか
  - (7) 若干の金を有する婦人あり其 $\frac{2}{5}$ を以て子供の衣服を買ひたる後ほかより金7.4圓を受取りたるため35圓の現金を有すといふ子供の衣服の價何程なるか
- 注意 一、(1)(2)(4)(5)は式運算と答 二、(3)(6)(7)には其上説明をなしおくべし  
三)答案は一問題づゝ別の紙に書くべし

◎國語科

- (一)解 釋 (左の二の文章のわけを別の紙にかけ)
- 一、奈良の舊都に遊びて當時を追懷すれば、東大寺の、いらか雲井にそびえ、春日山下の杉晝猶暗く正倉院の御物嫩草山の芝生いづれ花と榮えし世の面影ならぬはなし

口、日本婦人の美德は、外には温順愛敬の徳を守り、内には確固たる志操を持し思はぬ事變に際しても自若として其の常を失はざるに在り

(二)漢文書取 (左の言にあたる漢字を別の紙にかけ)

一、しつそけんやく                      二、ひつこみじあん                      三、れうりのこんだて

四、きりつげんせい(キマリガタキシキコト)

五、くわぶつのしふさん(シナモノ、アツマリタリ又ハ、チルコト)

六、いうじうふだん(グヅク)シテキマラヌコト)

(三)熟語解釋 (左の熟語を讀方とわけとを別の紙にかけ)

一、精華を發揮す                      二、公道の理非に踏透ふ                      三、人の感興を動かす

四、丹誠の結果                      五、をし の 別                      六、從容死に就く

◎作文科

(一)表 服                      (二)花見の約束をことわる文

◎習字科

遠き慮なければ必ず近き憂あり

◎佐賀私立成美高等女學校入學試験問題

配點二十五點

◎國語科 (讀方)

(一)外人を忌み嫌ふの念盛に起り暴徒遂に蜂起して基督教の會堂を毀ち宣教師を襲ひたり

(二)鐵道は近來大ひに延長して國內主要の都會を連ね線路縱横に交りて列車の往來頻繁なり海運も亦頗る發達して沿海到る處船舶の出入を見る

右線ヲ施セル文字に讀方ヲ附ケヨ

配點二十五點

講義

(一)武家の運命も今に盡きなんと罵りいさどほる聲ちまたに滿つ

(二)鎌倉宮にまうでては盡きせぬ親王のみうらみに悲憤の涙わきぬべし

摘書

一、村の名柳                      二、座上の空談                      三、料理の鹽梅

四、幕政                      五、市區井然

書取

◎佐賀私立成美高等女學校

- 一、シヤシン
- 二、アハヂシマ
- 三、ボシンセウシヨ
- 四、シヨクブツサイバイ
- 五、タンカウ

◎作文科

配點五十點

一、郵便

◎書方科

配點五十點

草木榮天下春めでたきみよ

◎算術科

- (1)  $(82.3 + 125.7) \times (36.52 - 28.12) \div 35 - 2.3 \times 4.7$
- (2)  $\left(2\frac{7}{12} - 1\frac{3}{4}\right) \times \left(4 + 3\frac{1}{2}\right) \div 8\frac{1}{27}$
- (3) 二人ノ脚夫アリ毎時間ニ甲ハ4800米乙ハ1里1町58間1.2尺ダケ行ク今甲乙同時ニ同所ヲ發シ反對ノ方向ニユクバ時間ニシテ何米程隔ルカ
- (4) 毎日一人350合宛ニシテ400人90日分ノ糶米ヲ350人80日間ノ糶米トスルバ一人一日ノ糶米何程ナルカ

(5) 白木綿27尺アリ始其 $\frac{1}{3}$ ヲ使ヒ次ニ殘ノ $\frac{5}{6}$ ヲ使ヘバ殘リ何尺ナルカ

(6) 上下ノ砂糖アリ下ノ砂糖ノ價ハ上ノ砂糖ノ價ノ $\frac{4}{5}$ ニシテ上砂糖8斤ト下砂糖5斤トノ價240錢ナリ上下各ノ價何程ナルカ

(7) 成人所得税トシテ年四回ニ金535.5錢ツ、納メタリ而シテ税率ハ所得高ノ2分5厘2毛ナリ此人ノ所得高如何  
注意 1.2問題ハ運算ト答3.4.5.6.7問題ハ式ト答トヲ明記スベシ

◎佐賀縣立佐賀農學校入學試驗問題

◎算術科

- (1) 兩人同時ニ同處ヲ出發シ反對ノ方ニ行クニ甲ハ毎日十七里乙ハ十三里ヲ歩ム兩人百二十里ヲ巨ルハ幾日ノ後ニアルカ



(2)

$$\begin{array}{c} \frac{1}{2} \times \left( \frac{1}{3} + \frac{1}{2} \right) \\ \frac{6}{7} \times \frac{6}{4} \end{array}$$

上式ヲ簡單ニセヨ

- (3) 一人ニテ働ケハ甲ハ十二日乙ハ十五日丙ハ二十日ニテ仕上ゲ得ル仕事ヲ甲乙丙三人ニテ働ケバ幾日ニテ仕上ゲ得ルカ
- (4) 石段ヲ築クニ一段ノ高サヲ九寸トスレハ百二十段トナルヘシ今若シ一段ノ高サヲ一寸低クスルトキハ幾段増スベキヤ (比例)
- (5) 毎日九時間ツ、働キ八人ニテ三十日間ニ成就スベキ仕事ヲ毎日十二時間ツ、六人ニテ働クトキハ幾日ニテ成就シ得ルカ (比例)

◎國語科

- (一) 左ノ文字ニ讀方ヲ假名ニテ附ケ意義ヲ解セ  
 勤儉。 翼賛。 倚藉。 緩急。 無窮。
- (二) 由來本邦人は學を好み教育を重んず故に今や山村僻邑も學校を有せざるの地無く文字

を解せざるの徒なし

右ノ文章ヲ解釋スヘシ

(三) 凡そ殖産興業に必要なるは資本主と勞働者との一致協力なり

右ノ文章ヲ解釋スベシ

(四) 往年本縣ニ於テハ石灰ノ濫用其極ニ達シ田圃ニ穀實ニ惡結果ヲ現ハスニ至リシト雖多數ノ農家ハ毫モ之ヲ顧ミス偶々石灰ノ害毒ヲ自覺シ之ガ施用ヲ廢シタル者ナキニアラザリシモ多年ノ濫用ノ結果多量ノ肥料ヲ施スモ容易ニ地力ヲ回復スル能ハザル状態ニ陥リタルニ依リ之使用ヲ禁止セリ上文ノ漢字ニ讀方ヲ附セ

(五) キウリ ポクチク インサツプツ アンシヨウ タイシンダイジン タイパウ ヤギ  
 サイバンシヨ シンセキ ハイタツ

以上ノ假名ヲ漢字ニ改ムベシ

◎作文科

- (1) 入學ヲ家郷ノ父ニ報スル文 (十五字以内ノ電信文ニテ書ケ)
- (2) 農學校入學ヲ友人ニ勸ムル文

◎外國地理科

- (一)外國ヨリ我國ニ輸入セラル、農産物ヲ問フ (二)英國ノ産業ニ付知ル所ヲ記セ
- (三)滿洲ノ地勢ヲ問フ (四)左記都會ノ所在國名ヲ問フ
- リバーブル。 モスコ。 ベルリン。 ウエリントン。
- セントルイス。 シドニー。 ボンベイ。 カルカッタ。
- グラスゴ。 サンチアゴ。

◎日本地理科

- (一)朝鮮ノ産業ヲ問フ (二)九州各縣ノ主ナル物産ヲ縣別ニ舉ゲヨ

◎日本歴史科

- (一)左記ノ人ノナセシ主ナル事柄ヲ記セ
- 二 宮 尊 徳。 北 條 時 宗。 井 伊 直 弼。
- (二)日露戦役ノ原因

◎理科

- (一)比重ヲ説明セヨ (二)植物根ノ作用ヲ略記セヨ
- (三)澱粉ノ性質及効用ヲ舉ゲヨ (四)電話機ノ原理ヲ述ベヨ
- (五)消化器要部ノ作用ヲ記セ

◎佐賀縣立佐賀工業學校入學試験問題

◎算術科 (二時間)

- (一)内法長サ三尺一寸五分幅二尺一寸深サ一尺四寸ノ箱ノ容積ハ幾立方尺ナルカ  
又問フ之ヲ概目ニ換算セヨ但一升概ハ内法方四寸九分深サ二寸七分トス
- (二)或ル商船積荷物二萬四千圓ノ三分ノ二ヲ二分五厘ノ歩合ニテ海上保險ニ附セリ  
其ノ保險料何程ナルカ航海中難破スレバ保險者被保險者ノ損失額各如何
- (三)純金三匁ニ銅ヲ熔和シテ十八金ヲ造ルニハ銅幾匁ヲ取ルベキカ但純金ハ二十四金ナリ
- (四)手荷物十二貫目ヲ携ヘタル汽車乗客アリ此人三等ニ乗ラバ幾斤分ノ賃錢ヲ拂フベキカ  
又二等ニ乗ラバ如何又一等ナラバ如何、但三等ハ三十斤二等ハ六十斤一等ハ百斤迄無賃  
トス

$$(五) \left\{ \left( 10 \frac{1}{5} + 0.25 + 46.7 \right) \times \left( 496 \frac{5}{9} - 147 \frac{2}{3} \right) \right\} + \left( 0.08 + \frac{5}{11} \right) \text{ヲ計算セヨ}$$

備考 一、二、三、四ハ算式ト答及簡單ナル説明ヲ要シ五、ハ解式ノ順序及答ヲ要ス

◎國語科 (綴方トモ二時間)

(一)學問の要は活用により書生もし學びて活用することを知らずは綴合萬卷の書を記憶するも身を益し世を益することなからん

(二)言語は思想を交換するに缺くべからざるものなれども廣く世間に通じ永く後世に傳へんには文字を用ひざるべからず

(三)徳川家康天下を一統して幕府を江戸に開きし時「天下の泰平を保たんには學問の普及を圖るにしかず」とて大いに儒學を起し代々の將軍に又其獎勵に力を用ひしかば天下靡然としてこれにおもむき多くの儒者あひついで起るにいたれり

以上讀方及解釋

(四)需要供給。 勞働。 恭儉己を持し。 協賛。 赤心報國。

以上文句の解釋

◎綴り方

學校卒業後ノ希望

◎地理科 (二時間)

(一)九州ノ略圖ヲ畫キ左ノ各項ヲ記入セヨ、

豊 豫 海 峽。

日 向 灘。

大 隅 海 峽。

對 馬 海 峽。

朝 鮮 海 峽。

鐵 道 線 路。

縣 廳 所 在 地。

(二)我ガ國ノ鑛産物ニツキ知ル所ヲ述ベヨ、

(三)世界ニテ工業國ト云ハル。國名ニツテ舉ゲヨ但重ナル工業ヲ述ベヨ、

(四)朝鮮ノ氣候産物都會港灣ヲ記セ、

(五)左ノ各項ニ就キ知ル所ヲ記セ、

〔イ〕セイロン島。

〔ロ〕シンガポール。

〔ハ〕マルセイユ。

〔ニ〕喜 望 岬。

〔ホ〕モスコイ。

◎歴史科 (二時間)

- (一) 學問工藝ノ傳來ト其ノ發達ニツキ知ル所ヲ述ベヨ
- (二) 左ニ就キ知ル所ヲ記セ

〔イ〕古 事 記

〔ロ〕千島カラフト島交換

〔ハ〕東山時代ノ美術工藝

〔ニ〕王 政 復古

〔ホ〕御 朱 印 船

◎理科 (二時間)

- (一) 種子ノ散布ノ方法ヲ各例ヲ舉ゲテ説明セヨ
- (二) 五感器ノ名稱及作用ヲ説明セヨ
- (三) 冬黑色ノ着物ヲ用ヒ夏白色ノ着物ヲ用ユル理ヲ説明セヨ
- (四) 鹽類トハ如何ナルモノカ例三ツヲ舉ゲテ説明セヨ

◎圖畫科 (二時間)

一、花 瓶

◎佐賀縣西松浦郡立伊萬里商業學校入學試驗問題

◎讀書科 (二時間)

(一) 左の文中の漢字に假名附け且——の分を解釋せよ

近年は空中飛行機の發明諸國に起れり、空中の交通開始せられ、又其の軍事上に應用せらるゝも、決して座上の空談にあらざらんとす。人智の進歩は際限なしといふべし。

(二) 勸誘。 保護。 改善。 協同一致。 間隔。

右讀方及字解

(三)〔書 取〕

外國人に接するに人種・宗教・風俗の如何を問はずいはゆる四海兄弟の精神を以て等しく之を親愛するは大國民の度量なり國力我に劣れる國民を見てやゝもすれば輕侮の念を以て之を迎へ甚だしきは之と交るを喜ばざるが如きは却つて我が國民の度量の狭く品格の低さを示す所以にして國交を傷つけ随つて國力の發展をさまたぐること多し。

◎作文科 (二時間)

春の景色 (文体隨意)

◎習字科 (一時間)

府縣郡市町村 (第一行ヲ楷書ニ第二行ヲ行書ニテ書クベシ)

◎算術科 (一時間)

(1)  $(\frac{8}{9} + \frac{2}{3}) \times \frac{3}{4} \div \frac{2}{3} = x$  xノ價ヲ算出スヘシ

(2) 成人書籍ヲ其定價ノ一割五分引ニテ買ヒ代金壹圓五拾參錢ヲ拂ヒタリ此書籍ノ定價ハ何程ナルカ

(3) 或仕事ヲ十五日間ニ仕上ゲンニハ毎日人夫四十八ヲ要ス今此仕事ヲ二十五日間ニ仕上ゲンニハ毎日人夫幾人ヲ要スルカ

◎熊本縣師範學校第一部入學豫備試驗問題

◎算術科 (二時間)

(1) 一升樽ノ寸法ハ内容深サ27分底ノ横縦各49分ナリ然ラバ横縦深サ各3尺ノ容量何程ナルカ

ツルカ、

(2) 里乙兩種ノ林檢合計56箇アリ甲種ハ1箇ノ價5錢乙種ハ1箇ノ價3錢ニシテ甲種全体ノ價ト乙種全体ノ價ト相等シト云フ兩種各何箇ツツナルカ、

(3) 鉛筆若干本ヲ一本ニツキ15厘ニテ仕入レ之ヲ一本ニツキ18厘ニ賣リシニ總仕入高ト18錢ヲ得タル上尙ホ30本ノ賣殘リアリタリ仕入タルハ幾本ナリシカ、

(4) 甲乙兩地間ヲ往復スルニ往キハ毎時2里ツツ返リハ毎時5里ツツ進ミテ往復ニ合計十七時間ヲ要シタリト云フ、兩地間ノ距離何程アルカ、

◎習字科 (一時間)

忠孝一致

右ノ四字ヲ左ノ書式ニ從ヒ楷行二体ニ書クベシ

楷	○	○	○	○
行	○	○	○	○
番	○	○	○	○
號	○	○	○	○
姓	○	○	○	○
名	○	○	○	○

場形 白紙

紙ヲ折ル可カラズ

◎作文科 (一時間)

一、わが故郷(口語文体)

◎國語科 (一時間)

(一)左ノ文ヲ口語体ニ改メヨ。

青空にまたたく星や二つ三つあはれ星父母うからうまいせる我が宿の上に照らん星さ  
らば。

(二)左ノ短句ノ讀方及ビ解釋ヲ問フ。

名醫七を投ず。 赤手敵壘に迫る。 拍手急霰の如く起る。

死を鴻毛の軽きに比す。 四民みな太平を謳歌す。

(三)左ノ假名ヲ漢字ニ改メヨ。

みそ。 そせい。 にんたい。 れいぎさはふ。 しつそけんやく。

(四)左ノ動詞、容形詞ノ活用ヲ記セ。

問ふ。 答ふ。 來る。 清し。 樂し。

(五)左ノ文中ヨリ名詞、代名詞、副詞、接續詞ヲヌキ出シテ、各其ノ名稱ヲ記セ。

「イ」教を受け而してこれを身に行へ 「ロ」我れは常に長上を尊敬し、又最も小兒を愛す

◎同第一部本試験問題

◎地理科

(一)十州島ト臺灣島トヲ比較シテ説ケ。

(二)我が國ノ水産業ニ付テ記セ。

(三)左ニ付テ知レルコトヲ述ベ。

「イ」我が國ノ重要金山(朝鮮ヲモ)

「ロ」豊原。

「ハ」龍山

「ニ」ジ  
ア  
バ  
島。

「ホ」シ  
ヤ  
トル。

◎歴史科

(一)我が國ノ早キ時代ニ於ケル支那トノ交通ノ有様。

(二)平安時代ニ武士ノ興起セシ事情。

(三)左ニ就テ記セ。

甲、和 寇 乙、聚樂第

丙、江戸幕府ノ三奉行

丁、竹内式部

◎理化科

(一)風船球ノ空氣中ニ浮キ上ガル理由ヲ記セ。

(二) ナトリウムヲ水ニ投ズレバ如何ナル變化起ルカ又此變化ニヨリテ生ズル物質ノ名ヲ記セ。

(三) 銅及亞鉛ノ性質並ニ用途ヲ記セ。

◎博物科

(一) タンポ、ノ花ノ構造ヲ圖解セヨ。

(二) 肺臟ノ生理的作用ヲ述ベヨ。

(三) 草食動物ト肉食動物トノ異ナル點ヲ擧ゲヨ。

◎圖畫科

一、角形植木鉢ヲ畫ケ (但シ植木ヲ畫クヲ要セズ)

◎作文科

一、豫備試験に合格せしを友人に知らする文

◎國語科

(講讀)

(一) 左ノ文ヲ解釋セヨ、

〔イ〕入れ物も何も鄙びてあやしけれど、かゝるをこそは此の朝夕の様よと思し汲ませ給

へ。

〔ロ〕はでなる娛樂こそ田舎住居に乏しけれ、衛生上其の他の危険なきは、其の失を償う

て餘りあるべし。

〔ハ〕忠臣と孝子とは昭々の爲に節を信べず、冥々の爲に行を悔らす。

(二) 左ノ語句ノ讀方意義ヲ記セ、

素人。 淳朴。 雛形。 了簡。 輔弼。

(三) 左ノ文字ヲ含メル熟語(但シ固有名詞ヲ除ク)ヲ記セ、

續。 經。 卿。 仰。 錦。

(四) 左ノ假名文ヲ漢字交リ文ニ改メヨ、

タガヒニゼンヲススメ、アヤマチヲタダシテ、トクニススマンコトヲツトメ、アルヒハ

アヒクワイシテウタヲヨミ、シヲフシテタノシミタリ。

◎國語科

(文法)

(一) 次ノ口語ヲ文語ニ改メヨ、

イ、こんな話を君は誰に聞いたか。

ロ、猿も木から落ちる事がある。

(二)次ノ文ニ誤アラバ正セ。

イ、それは右へ行つて左を曲つた所でしよう。

ロ、はたくしはきつと師の恩に報ひます。 ハ、からむごとく命を全ふす。

注意 講讀ト文法トハ答案ヲ別紙ニ認メヨ。

◎算術科

(自午前十時三十分至十二時二十分)

- (1) 基石若干箇アヲ之ヲ縱横ガ同數トナル様ニ並バクアルニ七ツ餘リタリ更ニ縱横共ニ一列ツツ増シテ四角トハナサントセシニ四ツ不足セリト云フ基石ノ總數何程カ、
- (2) 二萬分ノ一ノ地圖ニ於テ2.5方里ハ幾平方寸アルカ、
- (3) 五錢ニ三ツノ柿若干箇ト八錢ニ七ツノ柿ヲ共ニ倍ダケトテ平均一箇一錢ツツニ賣リテ貳拾錢ノ損ヲナセリト云フ柿ノ總數幾何、
- (4) 元金五百圓ヲ三ヶ年半預金スルニ日歩貳錢八厘ノ利息トスルト年利壹割トスルト利息ニ於テ何程ノ差アルカ、
- (5) 鶏卵ノ價大六圓ハ中七圓ト等シク中九圓ハ小十圓ト等シク今大中小各五十箇ヲ買ヒ代金百圓六錢ヲ持ヘントスルバ一箇ノ價各幾何、

○同第二部入學試驗問題

◎國語漢文科

(一)左ノ文ヲ解釋セヨ。

先生は百代を洞看し、宇宙を解釋する哲學者にあらず、天人冥合、靈魂救濟を志とする宗教家にあらず、詞を修め句を鍊る文士にもあらず、否、却て文字のために思想を犠牲にする陋習を打破せんとする人なり。これを要するに、一代の著述文章は、崇高宏大、深邃幽玄の思想界に觸るゝにあらずして毎時眼前の程度より一等を高めんとするにあり而して見解分明、信仰確實、平易大膽の文を以てこれを宣傳す、其の多數を動かして偉大の効果を收め、優に社會改造の目的を達せしはこれがためなり。

(二)左ノ文ヲ書流シ文ニ改メヨ。

古之學者必有師。師者所以傳道授業解惑也。人非生而知之者。孰能無惑。惑而不從師。其爲惑也終不解矣。生乎吾前、其聞道也、固先乎吾。吾從而師之。生乎吾後、其聞道也、亦先乎吾。吾從而師之。吾師道也。夫庸知其年之先後生於吾乎。是故無貴無賤、無長無少、道之所存、師之所存也。



◎作文科

一、師範學校第二部へ入學ヲ舊師ニ諮ル文 (書簡文)

◎圖畫科 (鉛筆畫)

一、各自の考案に由て花瓶一ケを畫け、

◎歴史科

(一)平安時代の地方の狀況。

(二)日英同盟の起源。

(三)左に就て記述せよ。

[甲]林 羅 山。

[乙]李 成 桂。

[丙]ガリバルデー。

◎地理科

(一)重要輸出入品各五箇ヅツヲ舉ゲテ產地需用國ヲ述べ。

(二)英吉利帝國ノ重要ナル領地四ヶ所ヲ舉ゲテ面積、人口、産物ヲ説ケ。

(三)各地ニヨリ潮汐干満ノ差アルハ如何ナル理由カ。

(四)左ニ付テ知レルコトヲ説ケ。

[イ]住ノ江港。

[ロ]明太魚。

[ハ]オデッサ。

[ニ]梅雨ノ原因。

◎博物科

(一)植物体内ニ於ケル澱粉ヲ説明スベシ

(二)鳥類ノ特徴ヲ舉ゲヨ。

(三)人体皮膚ノ作用ヲ説明スベシ。

(四)石炭ヲ説明スベシ。

◎物理科

(一)アルキメデスノ原理及パスカルノ原理ヲ記セ。

(二)光ノ全反射トハ何ゾ。

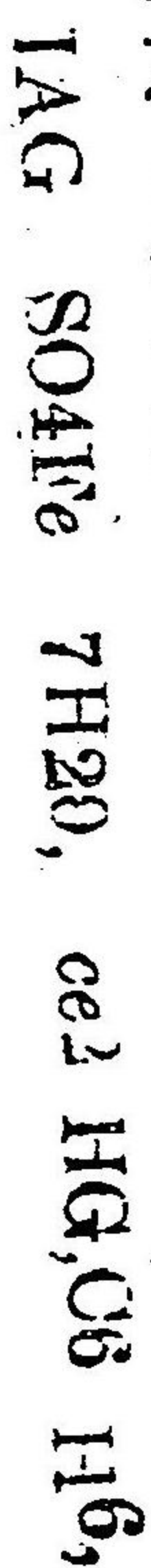
(三)ブンゼン電池ニツキ知レルトコロヲ記セ。

◎化學科

(一)鹽素ノ製法性質及用途ヲ記セ。

(二)セルローズノ性質及用途ヲ略述セヨ。

(三)左ノ分子式ノ名稱並ニ用途ヲ記セ。



◎算術科

(1)  $ax^2 + 1 + (a+1)x$  ナル式ヲ因數ニ分解セヨ。

(2)  $2x^2 + x - 5 = 0$  ノ根ヲABトスレバ  $\frac{1}{A}, \frac{1}{B}$  ヲ根トスル方程式ヲ作レ。

- (3) 圓周上ノ一點 Aヲ過リ此圓ニ弦AB及切線ACヲ引ケバ弧ABノ中點ヨリAB及AOニ垂ル距離ハ相等シ。
- (4) 正三角形ABCニ於テBCヲDニ引キ延バシCDニBCヲラシメBヲABヲEニ引延バシラBFニ2ABヲラシム 然ルトキハEDニ2ADナルベシ。
- (5) 成人3200圓ヲ年一割ノ利率ニテ毎 6ヶ月ニ利息ヲ元金ニ繰リ込ミ2ヶ年ト3ヶ月間貸シ置キ學費トシテ三人ノ小共ニ2.3.4ノ如ク分與セントス三人ノ所得各幾何。
- (6) 一斤50錢ノ茶若干斤ヲ買ヒ其ノ年分ト外ニ10斤ヲ一斤75錢ヅシニ賣リテ既ニ元價ヲ得タラト云フ買入レシ斤數幾何。

### ○熊本縣立八代中學校入學試驗問題

#### ◎國語科

(一)左ノ文ヲ解釋セヨ、

1、世を憤り人をねたみ身をはかなみて自ら苦しむは百害あるも一利なし世を憤らんよ

りは進みて之を救済すべし人をねたまんよりは勉めて之に勝らんことを工夫すべし身をはかなむも過ぎしことは追ふべからず常に前を望みて徒に後を顧みることなかれ。

2、古今勇士の意氣甚だ相似たらすや、

(二)左ノ文字ノ讀方ヲ右傍ニ付ケヨ、

赤銅。 一隻。 肱。 法會。 戸締。 錠。 利目。 算盤。 提灯。 獻立。

(三)左ノ語ヲ解釋セヨ、

花客。 遊牧の民。 自若。 烏合の衆。 周到。 優柔不斷。 服膺。 心許なし。

水魚の交。 國力の發展。

(四)左ノ文字ニ誤アラバ正セ、

議員を撰學す。 社會の組織は復雜なり。 商業に従事し貿易を營む。

(五)左ノ——ノ印アル假名ノ右傍ニ相當ノ漢字ヲ記セ、

- 1、天皇ヘイカをダイゲンスキとアフギ奉る。
- 2、テイシヤバにテニモツをアツクればアヒフダを渡す。
- 3、サジキのテンジャウ。 4、ギヤウギサハンを正しくせよ。

- 5、セイケツをムネとすべし。 6、レウリはアンバイをよくすべし。  
 (六)左ノ口語ヲ文語ニ直セ、

- 1、喜ばないものはなかつた。 2、御貸し下さることは出来ませんか。  
 3、忠孝の道は片時も忘れないやうにせねばなりません。

◎作文科

- (一)我が樂 (普通文)  
 (二)土産物を贈る文 (書簡文)

◎算術科 (暗算)

- (一)二十四二十九ヲ加ヘ二十一ヲ引ケバイクツニナルカ。  
 (二)十三ヲ七倍シテ五ヲ加ヘ三デ割レバ何程。  
 (三)一升六拾錢ノ酒ニ合五勺ノ價何程。 (4)二里半ノ道ハ幾町ナルカ

◎術算科 (運算ト答)

- (1)  $(200.3 - 64.8) \times 2.94$  (2)  $181.0203 \div 30.18$  ヲ小數第三位ヲ求ム

(3)  $\left(4\frac{1}{4} - 3\frac{5}{6}\right) \div \left(2\frac{2}{3} + 1\frac{1}{2}\right)$  (以上運算ト答)

(4) 毎時28哩ヲ走ル汽車ニテ 210哩ノ距離ヲ行クニ午前六時發車スルトキハ何時ニ目的地ニ着車スルカ (式ト答)

(5) 某數ノ  $\frac{12}{17}$  ガ288ナルトキハ某數ノ  $\frac{5}{12}$  ハ何程ナルカ (式ト答)

(6) 甲茶二斤ト乙茶一斤トノ價合セラ武圓參拾錢ニシテ甲茶ハ乙茶ヨリ一斤ノ價貳拾五錢高價ナリト云甲茶一斤ノ價幾何(式ト答)

◎熊本縣立中學濟々費入學試驗問題

◎算術科 (一時問半)

- (1) 1644731ヲ531ニテ割リタル商ト殘リトヲ求ム。  
 (2)  $(72.45 - 0.63 + 1.305) \times 0.008 + 0.45$  ヲ計算セヨ。  
 (3)  $\left(4\frac{5}{7} \times \frac{8}{11} - 1\frac{9}{14}\right) \div 3\frac{2}{21}$  ヲ計算セヨ。

(4) 五拾錢銀貨一個ヲ以テ三錢ノ切手五枚ト二錢切手七枚及ビ葉書十一枚ヲ買フトキ釣錢何程ナルカ。

(5) 金 120圓ヲ甲乙丙三人ニテ分ツニ甲ノ取前ハ金額ノ八分ノ三ニシテ丙ノ取前ハ乙ノ取前ノ二分ノ一ナリト云フ此三人ノ取前各如何。

◎算術科 (二時間半)

(1)  $28.9 - \{ (5.42 - 1.36) + (0.53 - 0.17) \}$  ヲ計算セヨ。

(2) 0.125 及ビ 0.08 ヲ分數ニ直セ。

(3)  $\left( 2\frac{1}{3} + 3\frac{1}{4} - 4\frac{5}{12} \right) + \left( 17\frac{1}{12} - 16\frac{7}{18} \right)$  ヲ計算セヨ。

(4) 或ル人毎時間一里十二町五十三間ノ速サニテ甲乙兩地間ヲ往復セシニ 8時間ヲ費シタリ 此ノ兩地間ノ距離何程ナルカ。

(5) 或學校ノ入學試験ニ於テ志願者總數500人ノ中160人ダケ入學許可セラル。トセバ 許可セラレザルモノ、數ハ志願者總數ノ幾割幾分ニ當ルカ。

◎國語科

(一) 左ノ文中片假名ニテ書ケルトコロヲ漢字ニ直セ。

イ、田畑をカウサクして一家の生計をイヂす。

ロ、水雷艇はテキカンを撃沈するをニムトす。

ハ、近時コクウン大にハッテンせり。

ニ、蜜蜂の巢は其のコウザウ極めてコウメウなり。

ホ、御イライの趣シヨウチ仕り候。

(二) 左の文中の誤れる文字を其の右側に正せ。

イ、阿蘇山の舊遺火口の長經は六里にわたる。 ロ、測候所にては氣像の歎測をなす。

ハ、場内の陳烈品に手を獨るべからず。 ニ、答案は精密に注意して書くべし。

ホ、人は各敵當なる職業を選ぶべし。

(三) 左ノ文字ノ上又ハ下ニ字ヲ加ヘテ熟字ニツヅツラツクレ(例ヘバ山ノ字ナラバ、高山、山脈ナドトスルガ如シ)

。發。 。談。 。和。 。質。 。除。

◎國語科 (讀方及ビ解釋)

(一)左ノ文字ノ右側ニ其讀方ヲ假名ニテカケ、  
組織。御稜威。豫報。覺悟。破壞。彩色。現象。修繕。遺言。巡覽。

(二)左ノ文句ノ左ニ其「ワケ」ヲ書ケ。

イ、海軍は國家を防禦し商業を保護す。

ロ、農業も學理を應用せば其の收穫を増加すべし。

ハ、人より訪問を受くる時は直に出でて應接すべし。

ニ、勤儉産を治む。

(三)左ノ文ノ左ニ其「ワケ」ヲ書ケ、

イ、秀吉常に職務に忠實なりしかば信長の信用をえてしだいに重く用ひらるゝに至れり

(四)人々克く自治制度の本旨を體し共同一致して團體の幸福を増進せんことを心掛くべし

### ◎綴方科

(一)卒業式の有様を報する文 (書翰文)

注意 式場ノ有様、祝詞答詞ヲヨミシ人。褒狀ヲ賞ヒシ人ナドヲ記シ式ニテアリシコ

トヲ書イテ友人又ハ親戚ノ人等ニ通知スル手紙ナリ。

(二)我が家の近傍 (記事文)

注意 我が家ノ位置。近所ニアル山、川、神社、城跡、學校、公園等遊ビニユクトコ

ロ、市街、道路等ニツイテ書ケ、

## ◎熊本縣立天草中學校入學試驗問題

### ◎國語科

(一)左ノ文章中片假名ニテ書ケル部分ヲ漢字ニテ書ケ、

〔イ〕赤穂ラウシは日本武士道のセイクワをハツキせるものと云ふべし。

〔ロ〕農夫はセイケツなる空氣をコキフしキンニクを勞するが故に身體常にケンゼンなり

〔ハ〕孔明はチンチャクにしてキにノゾミ變に應じてチボウ百出せり。

(二)左ノ語句中ニ誤レル文字アラバ正セ、

戊申證書。

材政の窮乏。

傳識他才。

舊勵怒力。

他人の觀心を賈ふ

- (三) 左ノ文字ノ上又ハ下ニ都合ヨキ字ヲ附ケ加ヘテ熟字一ツツツヲ作レ、  
 (例ヘバ利ノ字ナラバ便利、利益等トスルガ如シ)  
 委。 創。 適。 告。 結。

### ◎國語科

- (一) 左ノ文字ノ右側ニ讀方ノ假名ヲツケヨ、  
 御稜威。 如月。 從容。 遺言。 拓殖。 新版圖。 信賴。 改鑄。 疏食。 眞鍮
- (二) 左ノ語句ノ下ニ其意義ヲ記入セヨ、  
 街路井然。 戦後の經營。 優柔不斷。  
 國運發展。 至誠奉公の赤心。
- (三) 左ノ文章ノ次ニ其意義ヲ書ケ、  
 「イ」臺灣神社に參拜すればそゝろに當時を追懷するの情にたへず候。  
 「ロ」高德せめても此所存を上聞に達せばやとて行在所にしのび入り櫻樹に詩を書きつけ  
 けり。  
 「ハ」商業に従事するものは常に花客の嗜好を考へ流行のおもむく所を察せざるべからず

### ◎作文科

- (一) 櫻 (記事文)
- (二) 入學試験の状況を報知する文 (書簡文)

### ◎算術科

- 次ノ各問ノ算式ト答トヲ示セ、
- (1) 甲乙二組ノ生徒合セラハ八十六人アリ而シテ甲組ハ乙組ヨリ四人多シトイフ各組ノ生徒數ヲ求メヨ、
  - (2) 筆一本ト鉛筆一本トノ價合セラハ五錢五厘ナリ又筆三本ト鉛筆六本トノ價合セラハ二十四錢ナリトイフ各一本ノ價同程ナルカ。
  - (3) 酸素ハ空氣ノ容積ノ二割ヲ占ムトイフ然ラバ總ニ間半横ニ間高サ一問四尺ノ坐敷ノ中ニハ幾立方尺ノ酸素アルカ。
  - (4) 米若干俵ヲ仕入レテ其中十五分ノ四ヲ賣リタレバ合三百十九俵殘レリ初ニ仕入レタレバ幾數幾許ナルカ。

(5) 元金八百圓二年九ヶ月間ノ利息二百四十二圓ナリ年利率如何。

◎算術科

次ノ各式ノ運算ト答トヲ示セ、

(1)  $8 = 12$ ヲ加ヘタルモノヲ7ヨリ引キタルモノニテ割ル式ヲ作レ。

(2)  $(8625 + 6398) \times 195 + 29$  (3)  $(10 - 0.0607) + (0.0102)$

(4) 15日20時1分30秒 ÷ 1日14時7秒 (5)  $3\frac{3}{8} \times \frac{4}{9} + \frac{7}{15} + \frac{2}{3} - \frac{3}{4}$

◎熊本縣立熊本中學校入學試驗問題

◎國語科

(一) 左ノ語ヲウツシトリテよみがなヲツケヨ、

獻立。 未練。 瀑布。 御稜威。 股肱。 井然。 間違。 機を織る。

(二) 左ノ文ノわけヲカケ、

〔イ〕樺太島の開拓は我々國民の最力を用ふべき所に候住めば都とやら此の極北の寒地も

今ははや生れ故郷の如き心持に相成候。

〔ロ〕佐久間大尉が其の乗れる潜水艇の沈没に際し刻々にせまり來る死の前に自若として

遺書を認めたるは日本男兒の好模範なり。

(三) 左ノ口語ヲ文語ニ改メヨ、

紡績工場にはいつて見なさい、其のしごとがはやくて、さちんとして居るには、たれでも驚くであらう。

(四) 左ノ漢字ヲ用ヒテソレゾレ三ツ以上ノ熟語ヲ作レ、

注意 行トイフ字ニヨリテ例ヲ示セバ「步行、行動」等ノ如ク他ノ字ト結びツケテ熟語ヲ作ルナリ但シ地名、人名、物名等ハ書カヌヤウスベシ、

警。 適。擧。 傳。 保。 信。 銳。

〔注意〕 答案ハ一問題ゴトニ別々ノ紙ニカクベシ、自分ノ番號ヲ記入スルコトヲ忘ルナ

◎作文科

(一) 朝 起 キ。 (二) 寫真帖ヲ贈ラレシ禮狀

◎算術科 (一時間半) (四十四年四月四日)

- (1) (2) (3) ハ 運算ト答 (4) (5) ハ 式ト答トヲ記シ答ハ必ズ日本數字ニテ書ケ、
- (1)  $27.5 \times 3.9 \div 3.75$  ヲ計算セヨ。
- (2) [イ] 二里ノ  $\frac{5}{12}$  ハ何町ナルカ。 [ロ] 三十七錢五厘ヲ圓ノ分數ニテアラハセ。
- \* (3) 4里8町45間+7里16町27間-6里35町8間)  $\times 13$  ヲ計算セヨ。
- (4) 一農夫一俵ノ價六圓十五錢ニテ米三俵ヲ賣リ其ノ代金ニテ次ノ買物ヲナセリト云フ  
 殘金何程ナルカ。  
 一反ノ價一圓八十五錢ノ反物三反 一斤ノ價十五錢ノ砂糖五斤  
 價三十八錢五厘ノ經節一本 價二圓十五錢ノ石油一罐。
- (5) 或人若干圓ノ資本ニテ商業ヲ營ミタルニ初年ニハ資本金ノ三分ノ一ヲ益シ次年ニハ資本金ノ五分ノ一ヲ損シタリシガ差引キ四十二圓ノ利益アリシト云フ 資本金何程ナルカ

◎算術科 (一時間半)

- (1) (2) ハ 運算ト答 (3) (4) (5) ハ 式ト答トヲ記シ答ハ必ズ日本數字ニテ書ケ。
- (1)  $9087 \times 643 \div 538$  ノ商及ビ餘數ヲ求ム。

- (2)  $\left(2\frac{3}{8} + 6\frac{1}{6} - 5\frac{11}{12}\right) \div 1\frac{1}{6}$  ヲ計算セヨ。
- (3) 二十一里ヲ離レタル東西兩地ヨリ同時ニ相向ヲ出發スルモノアリ、東ノ者ハ毎時一里半西ノ者ハ毎時二里ヲ進ムトキハ其出會フ處ハ兩地ノ中央ヲサルコト幾里ナルカ。
- (4) 距離  $40\frac{4}{5}$  哩アル地へ汽車ニテ行カントス、汽車賃ヲ一哩ニシキ  $1\frac{13}{20}$  錢トスレバ乗車賃何程ナルカ 但シ一錢未滿ノ金高ハ切リ上グベシ。
- (5) 定價ノ一割引ガ四圓五十錢ナル品物ノ定價ハ何程ナルカ。

◎熊本縣立鹿本中學校入學試驗問題

◎國語科

- (甲) 左ノ語ニ讀方ヲツケヨ、
- [一] 行宮。 [二] 御稜威。 [三] 輕侮。 [四] 供養。
- [五] 柚。 [六] 推薦。 [七] 不屈者。 [八] 拍子。
- 百六十五



〔九〕奉 行。 〔十〕鏡。

(乙)左ノ語ヲ解釋セヨ。

〔一〕いみじき樂。

〔二〕まのあたり。

〔三〕な づ む。

〔四〕ひ た す ら。

〔五〕を を し。

〔六〕と ま や。

(丙)左ノ語ノ讀方ト解釋トヲ記セ。

〔一〕奥 儀。

〔二〕信 頼 す。

〔三〕打 電。

〔四〕風 聞。

〔五〕整 然。

〔六〕率 先。

〔七〕新 版 圖。

〔八〕恢 復。

〔九〕門 地。

〔十〕良 人。

(丁)左ノ文句ヲ解釋セヨ。

〔一〕上古の舟車と今日の汽車汽船とをくらべんには誰れか人智の進歩の大なるに驚かざらん。

〔二〕はだは赤銅さながらに。

〔三〕正直は最善の商略。

〔四〕問はばや遠き世々の跡。

〔五〕佛殿のいらが雲井に聳ゆ。

〔六〕白扇さかさまにかゝる東海の天。

(戊)左ノ假名ヲ漢字ニ直セ。

〔一〕てつとうせんろ。

〔二〕たいわんしやしんでふ。

〔三〕ふんれいとりよく。

〔四〕ぼうしノきしやう。

〔五〕ぬゝひもやう。

〔六〕さうちけんさ。

〔七〕よさんへんせい。

〔八〕さんぐうだんたい。

〔九〕ちやくじつおんこう

〔十〕しほ、しやうゆ、みそ。

注意 丁戊ハ別紙ニ書ケ。

### ◎作文科

春 (文語體)

(一)左の文句を文語になほせ。

イ、成功といふ雑誌を読んだ事がありますか。

ロ、この天氣だから發足されさうにもない。

ハ、あれ程の名馬ならいくら金を拂つても惜しくはない。

ニ、どんなに幼ないといつてもこの位の事にまどつてよいものか。

ホ、おかげでばくも目がさめた君の恩は一生忘れぬ。

(二)左の文句を候文になほせ。

イ、明日は日曜ですから山に行かうではありませぬか。

ロ、成績がわかつたらすぐに御知らせしませう。

ハ、御別れしましてからまだ一年にもなりませぬがはる十年もたつたやうな心地がします。

ニ、おうけとり下さつたらありがたう存じます。

ホ、明日御差支なら明後日でもよろこびござります。

◎算術科

- (1) 明治六十一年ニ五十八才ノ人ハ本年ハ何才ナルカ。
- (2) 男四人ニテ成ス仕事ト女七人ニテ成ス仕事ト等シケレバ女一人ニテ十四日カ、ル仕事ヲ男一人ニテ爲セバ幾日ヲ要スルカ。
- (3) 次ノ式ヲ簡單ニセヨ  $1\frac{1}{4} \div 2\frac{7}{24} + \frac{4}{33} + 1 - \frac{9}{22} \times \frac{2}{3}$
- (4) 山鹿町ヨリ大津町ニ行クニ初メニ全里程ノ $\frac{2}{3}$ 次ニ残りノ $\frac{2}{3}$ ヲ行キタルコト1里残り

ラト云フ山鹿町大津町間ノ里程如何。

(5) 次式ヲ計算セヨ  $3.1415927 \times 1275600$

◎熊本縣立玉名中學校入學試験問題

◎國語科 (一時三十分)

(一)聽取。

- 一、空中飛行器。
- 二、養蠶業。
- 三、明治維新。
- 四、撫順炭坑。
- 五、國運發展。

(二)次ノ文中片假名ノ部分ヲ漢字ニ改メヨ。

- 一、クあればカナラズラクあり
- 二、シンセイのチャウタンはジゲフのダイセウを以て量るべく、ネンシのタセウを以て量るべからず。

(三)片假名ニテ五十音ヲ記セ。

(四)左ノ文ヲ解釋セヨ。

イ、議員選舉人は參政の公職に最も適任なる人物を選出せざるべからず。  
ロ、世の海をわたり行くにはわが修め得たる智徳をかちとししをりとすべし。

(五)左ノ語句ノ讀方及ビ意義ヲシルセ。

(1) 御 稜 威。 (2) 快 活。 (3) 青 年 會。

(4) 自治の精神。 (5) 水魚の交。

(六)左ノ語中誤用シタルモノアラバ正セ。

一、復 雜。 二、海 挾。 三、裁 培 法。

四、藥 濟 室。 五、滿州鐵道。

注意 問題(四)の外はすべて文字文章をうつしとるを要す。

◎作文科 (一時二十分)

(一)我ガ希望 (文語體)

(二)舊師に御恩を謝する文 (書翰文體)

〔注意〕文章中の假名は平假名を用ゐよ、各の文は別紙に認めよ。

◎算術科 (一時三十分)

次ノ問題ノ式ヲ記シ之ヲ簡單ナル説明ヲ附シ答ハ漢字ニテ表ハセ、

(1) 一斤三十錢ノ茶三斤ト三十五錢ノ茶二斤トヲ混合スレバ一斤平均幾ラノ茶トナルカ。

(2) 甲ハ5段 $7\frac{1}{3}$ 畝、乙ハ4段 $9\frac{1}{2}$ 畝ノ田地ヲ所有セリ今甲ハ乙ニ乙ハ甲ニ各々其ノ所有ノ

$\frac{1}{3}$ ヲ與フレバ甲ハ乙ヨリ幾ラ多ク所有スルコトトナルカ。

(3) 甲乙兩地相距ルコト二百八十八里ニシテ其間ニ甲地ヨリ百里ノ處ニ丙地アリ二人同時ニ甲乙兩地ヲ出發シ毎日ノ速サ甲地ヨリ發シタル人ハ十三里、乙地ヨリ發シタル人ハ十一里ナリ、然ラバ相會スル處ハ丙地ヲ距ルコト幾里ナルカ。

(4) 妹ノ年齢ハ兄ノ年齢ヨリ三歳少クシテ丁度兄ノ年齢ノ六分ノ五ニ當レリ、二人ノ年齢各、幾許ナルカ。

(5) 某會社ノ半季決算ニ於テ配當歩合ガ年一割一歩ナルトキ配當金六十八圓七十五錢ヲ得タル人アリ此ノ人ハ幾株ノ株主ナルカ、但シ一株ノ金額ハ五十圓トス。

◎算術科 (一時四十分)

次ノ問題ノ運算ヲ詳記シ且答ヲ漢字ニテ表ハセ、

(1)  $352 - 46 + 2759 + 773 - 439$

(2)  $(2351 \times 7480 - 39380) \div (534 + 3756)$

(3)  $5783.4 \times 0.021 + 64.925 \div 2.5 - 2.5714$

(4)  $(9\frac{5}{7} - 7\frac{3}{5} + 5) \times 13\frac{1}{8} + 6\frac{3}{4}$

(5) 10日42分53秒  $\times 23$  (諸等數ニテ答ヘヨ)

### ◎熊本縣立熊本農業學校入學試驗問題

#### ◎國語科 (讀書)

(一)孟子の幼時母深く意を其の教育に用ひ市井の感化を恐れて三度其の居を遷せりといふ其の後孟子出でて學び學を卒へずして歸りし時母たまたま機上に在り直ちに其の機を斷ち孟子を戒めて曰く「汝の今學を廢するは我が此の機を斷つが如し」と孟子これより感奮勉勵して遂に一世の大家となれり。  
右解釋

(二)證據物件、齎職事件、瞞着、粗漏、特徴、慘憺、端緒、姉妹艦、配合、奴隸心、標識、叡慮、邁往、中傷

右解釋及音訓

#### ◎作文科

(一)遠地ノ友ニ送ル文

(二)農ハ富國ノ本

#### ◎國語科

(一)上ハ皇室ノ御稜威ニヨリ下ハ勤王家ノ之ヲ助ケマツリシニヨル

(二)巡查の靴の音が聞えた人力車が勢こんで駆けぬけた

(三)來る七月二日の誕生日を以て親族一同打寄り心ばかりの祝宴相開き御心安き方々を御招待致度と存候

#### ◎算術科 (二時間)

(一)父子アリ今父ノ年齢ハ四五歳ニシテ子ハ九歳ナリ何年ノ後父ノ年齢ハ子ノ年齢ノ四倍トナルカ

- (一) 農家共同シテ糶種若干石ヲ購入シ之ヲ分配セントスルニ各一斗五升ヅ、取レバ二斗餘  
 リ一斗七升ヅ、取レバ一斗不足スト云フ購入セシ種子ノ量何程カ
- (二) 明治四十年末ニ於ケル我國ノ人口ハ四八、八一五、六九四人ニシテ四十一年末ニ於テハ  
 四九五七八八二七人ナリ然ラバ此ノ一年間ニ於ケル人口増加ノ步合如何 但シ四捨五入  
 シテ小數四位迄求メヨ
- (三) 三千七百五十七里ヲ里、町、間ニ改メヨ
- (四) 次ノ分數ヲ最大ナルモノヨリ大サノ順ニヨリ例ヘヨ
- (五) 以下高等小學末卒業ノミニ限ル

◎歴史科

- (一) 十七條ノ憲法ヲ定メ上下ノヨルベキトコロヲ示シタマヒシ太子ノ御名ヲ問フ
- (二) 秀吉ノ再ビ兵ヲ出ノテ朝鮮ヲ伐チシ理由ヲ答フベシ
- (三) 頼山陽ニ就テ知ル所ヲ舉ゲ
- (四) 明治三十五年一月我國イギリス國ト同盟セシハ何故ナルカ

◎地理科

- (一) 海流トハ如何我國近海ニ於ケル海流ニツキテ述ベヨ
- (二) 山梨縣ノ特産物ニツキ述ベヨ
- (三) 左ノ地名ニツキ知ル所ヲ述ベヨ
- [イ] 姫路      [ロ] 岡山      [ハ] 静岡      [ニ] 新潟
- [ホ] 松江

◎修身科

- (一) 満は損を招き謙は益を受くと云ふ格言の意義如何
- (二) 諸子本校に入學することを得ば學友と交際する心得如何

◎理科

- (一) 風船ノ飛ブ理由ヲ問フ      (二) 如何ナル動物ヲ昆蟲ト云フカ
- (三) 目下開花中ノ植物ヲ十種丈ケ舉ゲヨ      (四) 燃燒トハ如何ナル現象カ

◎習字科

及時當勉勵歲月不待人      (右楷行二體ニ書スベシ)

### ◎熊本縣立阿蘇農業學校入學試驗問題

#### ◎算術科 (二時間)

(一)次式ヲ簡單ニセヨ

$$[A] \quad 12\frac{2}{3} - \frac{6}{7} \times 2\frac{1}{3} - 5\frac{1}{6} \qquad [B] \quad 5\frac{1}{4} \div 10.4 - \left(0.5 - \frac{1}{5}\right)$$

(二) [A] 2里28町3尺ヲ尺數ニ直セ [B] 296123秒ハ何日何時何分何秒ナルカ

(三) 8,9,10,12ニテ整除スルニハ恒ニ3足ヲヌ最小數ヲ見出セ

(四) 甲乙二人アリ等シキ金ヲ出シテ羊ヲ買ヒシニ甲ハ乙ヨリ四頭多ク取リシヲ以テ金ニ十四圓ヲ乙ニ渡セリト云フ羊一頭ノ價如何

(五) 杉種子一升ハ十八萬粒アリ今種子四合ヲ播種セシニ六割五分發芽セント云フ杉苗幾本ヲ得ベキカ

[注意] 答ハ必ラス日本數字ニテ記ムベシ]

#### ◎讀書科

(一) 左ノ語句中ニ傍線ヲ施セル部分ヲ漢字ニ改メヨ

[イ] 皇國のコーハイは此イツセンにありカクイン一層フンレイドリヨクセよ

[ロ] カンソンヘキチにして良師にトボシ

[ハ] バレイシヨは北海道ジューヨー農産物の一なり

[ニ] 先生のキコーは其シヨサイたりしカイジヨ一の一室にチンレッツしてコーシユ一のジューランに供せり

(二) 左ニ文字ノ誤アラバ之レヲ其側ニ正スベシ

[イ] 農夫は烟より麥を收護す [ロ] 耶馬溪の風光はまことに畫けるが如し

[ハ] 實に天地雲泥の相違といふべし

(三) 左ノ語ノ讀方ト意味トヲ問フ

螟虫驅除、孵化、潜伏、哺乳、蕎麥、周章狼狽、新陳代謝、價值、瓦解、還俗

(四) 左ノ文字ノ上又ハ下ニ任意ノ字ヲ附ケ加ヘテ熟字ヲ一ツ宛作レ(但シ人名物名ヲ除ク) 識、逸、氣、稚、平、通、管、趣、治、程

#### ◎作文科

春 (記事文)

### ◎熊本縣立球磨農業學校入學試驗問題

#### ◎國語科

(一)左の文章を解釋せよ

方今空中飛行の術は研究の最中にあり前途果して如何なる發達をなすべきか豫め知るべからずされど往を以て來を推すに遠からず軍事に利用せられて空中艦隊の編成を見るに至るならむ又現にこれを交通上に利用して空中船飛行會社の設立を企つる者あり或はこれを極地の探檢に適用せんと試むる者あり亦快ならずや

(二)左の熟語に讀み假名をつけ、意味を記すべし

〔イ〕知己      〔ロ〕一斑      〔ハ〕憔悴      〔ニ〕遵奉      〔ホ〕表彰

(三)左の假名を漢字に改めよ

〔イ〕ツーベン      〔ロ〕コーセキ      〔ハ〕シューギキン      〔ニ〕コンテイ  
〔ホ〕ハンシヨク      〔ヘ〕センキヨ

#### ◎綴方科 (作文)

(一)入學試験の模様を父母に報する文      (二)春山に遊ぶ記

#### ◎算術科

(一)梨桃あり桃は梨の二倍なり今之れを童子若干人に分與するに梨五個宛與ふれば二個餘り桃十一個宛與ふれば二十一個不足すと云ふ童子幾人にして且つ桃及梨は各幾つあるか式、運算、答

(二)肥料を製造して大桶に充滿し置きたるに其八分の一だけ漏出せり而して其内より二石六斗を汲み出したるも尙全桶の三分の一存すと云ふ此桶の容量を問ふ 式、運算、答

(三)二里十二町四十間三尺を尺數に直せ、運算、答

(四)次の式を簡單にせよ

$$1 - \left(1 - \frac{3}{8}\right) \times \frac{4}{9} + \frac{5}{8}$$

◎熊本縣立工業學校入學試驗問題 (四月四日施行)

◎國語科

(一)左ノ文章ヲ解釋セヨ

イ、福澤諭吉の學生を教育するや、すべていざりす語の書を用ひて、つとめて日新の知識を與へ獨立自尊を主義として國家有用の材を養成せり

ロ、少壯有爲の間を徒に遊び暮さば老いて後悔ゆともかひなかるべし

(二)左ノ語ニ讀方ヲ附シテ解釋セヨ

- 一、國民皆兵
- 二、文弱
- 三、竣功
- 四、鹽梅
- 五、險易

(三)左ノ語ニ讀方ノミヲ施セ

- 一、細戈千足國
- 二、花魁
- 三、天秤棒
- 四、蛙
- 五、鯉

(四)左ノ文ヲ漢字交リ文ニ更メヨ

イ、シウヂキ ハ サイゼン ノ シウリク ナリ  
 ロ、クワイクツツ ナル セイシン ヲ モツテ ネッシン ニ ソノ シダフ ニ ジニウ  
 シ セバ テンカ ナニゴトカ ナラザルヲ ウレヘン

◎作文科 (一時間半)

(一)工業ノ必要ヲ述ベテ工業學校入學ヲ勸ムル文 (書信文)

(二)遠足ノ記 (漢字交リ文)

◎理科

(一)水、空氣、銀、炭酸ガス、食鹽、石灰、鐵ヲ元素ト化合物ト混合物トニ區別セヨ

(二)軟水ト硬水トノ別ヲ問フ (三)電氣ノ應用ノ例ヲ七ツ舉ゲヨ

(以上一問トス)

◎地歴科 (一時間半)

(一)源氏ノ正統ハ如何ニシテ滅亡セシヤ (二)島原ノ亂ニ付原因及結果ヲ記セ

(三)九州ノ略圖ヲ畫キ國別及縣廳所在地ヲ示セ

(四)左ノ國ニ於ケル首府ヲ問フ

- ロシア
- ドイツ
- オーストリア
- フランス
- イギリス
- イタリヤ
- ベルギー
- イスパニヤ

◎熊本縣立工業學校



◎算術科 (第一回) (二時間)

- (一)地球表面ノ四分ノ一ハ陸地ニシテ陸地ノ四分ノ三ハ北半球ニ在リ南北各半球ニ於ケル陸地ノ廣サハ全表面ノ何割ナルカ
- (二)數ノ中ニ3ニテ割ルモ4ニテ割ルモ5ニテ割ルモ6ニテ割ルモ2餘ルモノハ數多ナル可シ其中ノ最小ナルモノヲ問フ
- (三)純金一匁ノ價五圓ナルバ七百五十(750)グラムノ目方アル純金ノ價ハ何程ナルカ 但シ一匁ハ四分ノ十五  $\left(\frac{15}{4}\right)$  グラムナリ
- (四)鬼速太郎ハ毎分間ニ30龜速吉ハ毎分間ニ20間ノ速サニテ甲村ヨリ乙村ヘ行クニ速太郎ハ速吉ヨリ五分間後レテ甲村ヲ發シタル故ニ八同時ニ乙村ヘ到着セリト云フ甲乙二村ノ距離ヲ問フ

$$\begin{array}{r} 4 \\ \hline 2 \\ \hline 5 \\ \hline 3 \end{array} \quad \begin{array}{r} 4 \\ \hline 2 \\ \hline 1 + \frac{4}{5} \times \frac{2}{3} \end{array}$$

ヲ計算セヨ

◎算術科 (第二回) (二時間)

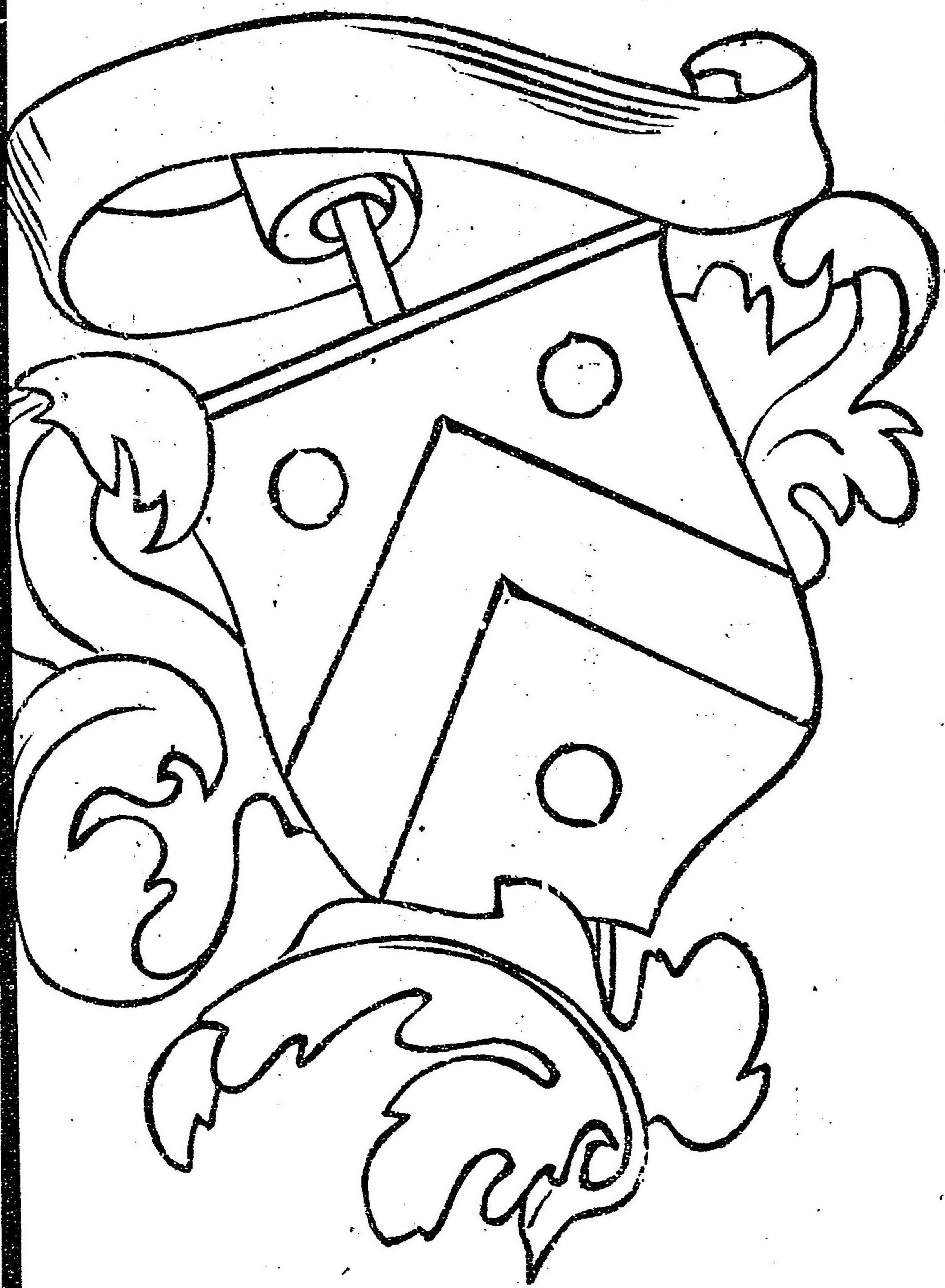
- (一)千三百七十八 四千八十二 五百四十六ノ三ツノ數ノ何レヲモ割り切り得ル最大ナル數ヲ求メヨ
- (二)學生十二人ニテ一ノ短艇ヲ新造セシニ其中二人ハ出金ヲ斷リシ故一人前ノ出金四圓多クナレリ依リテ短艇ノ代價ヲ問フ
- (三)甲乙丙三人各金若干圓ヲ有ス甲乙ノ有金ノ和ハ八圓甲丙ノ有金ノ和ハ拾圓乙丙有金ノ和ハ拾貳圓ナリ依リテ各ノ有金ヲ問フ
- (四)年利七歩五厘ノ單利ニテ金若干圓ヲ借リシニ二ヶ年ノ終リニ於テ元利合計壹萬九千三圓七拾五錢トナリシト云フ元金何程ナリシヤ

$$\frac{1}{1 + \frac{1}{3}}$$

$$\frac{1}{\frac{24}{1 + \frac{1}{3}}}$$

$$\left(5\frac{3}{8} - 2\frac{1}{6}\right) + 2\frac{1}{5} \times 33.75 \div .27 - \frac{1}{1 + \frac{1}{3}}$$

◎圖畫科



◎熊本縣立商業學校入學試驗問題

◎算術科 (第一回)

- (1)  $(12,705 \times 2.44 - 16.41 + 0.24) \div 13.86$  の計算をなせ
- (2)  $6\frac{3}{7} \times \left\{ \left( 13\frac{5}{6} + 8\frac{1}{3} \right) \div \frac{19}{36} \right\}$  を計算せよ
- (3) 19町4段2畝18歩  $\div$  3町2段3畝23歩 を計算せよ
- (4) 或人馬171頭を1頭32圓づゝにて賣り其代金にて1頭67圓の牛を買はんとす何頭買ひ得べきか
- (5) 一箇年の所得高800圓の人は所得税を4回に分納すとすれば一回に納むる税金何程なるか 但し税率は0.0252とす

(注意) 1, 2, 3は運算と答 4, 5は式と答と明記すべし

◎算術科 (第二回)

- (1) 茶商あり一斤50錢の茶24斤と一斤75錢の茶28斤とを混じ之を賣りて2圓36錢を利せん

とす平均一斤の買價如何

(2) 旅人あり全道の程の  $\frac{7}{20}$  は流車にて行き  $\frac{9}{16}$  は馬車にて行き 残る 3.5 里は歩行せりといふ全道程及び馬車に乗りし里數何程なるか

(3) 3450「メートル」は何町何間何尺になるか

(4) 成人金若干を年利 9 分にて一年四箇月間貸し元利合計 448 圓を得たりといふ元金は何程なるか

(5) 甲は 400 圓乙は 250 圓丙は 230 圓を出し共に商業を營み利益金 264 圓を得たり之を出金高に應じて分配するときは各々何程を得べきか

(注意) 以上五題式と答とを明記すべし

◎國語科

(一) 左ノ文句ノ下ニ(ツケ)ヲ書ケ

(1) 此の所存を上聞に達せばや

(2) 白壁の民家點在す

(3) 筆勢非凡にして丹青の妙いふべからず

(4) たゆみなく努力せよ

(5) 埠頭

(6) まごころをつくす

(7) 露坐の大佛おはします

(8) 轍にあざとふ餅の如し

(9) たちどころに辨明す

(10) みぞれ

(二) 左ノ漢字ノ右側ニヨミカナヲ書ケ

(1) 絹 布

(2) 嗅 ぐ

(3) 地 殻

(4) 提 ぐ

(5) 虜にす

(6) 爪 弾を受く

(7) 會稽の恥を雪ぐ

(8) 尙 ぶ

(9) 紡 ぐ

(10) 水 無月

(11) 如 月

(12) 疏食をくらひ水を飲み腕を曲げて之を枕とす

(三) 左ノ片假名ヲ漢字ニ直シ( ) 印ノ中ニ書ケ

(1) ツナ ( ) のハシ ( ) をモツ ( )

(2) ギフチャウチン ( )

(3) ローソク ( ) のホノホ ( ) 左にカタムク ( )

(4) ケッコウ ( ) サウシヨク ( )

( ) ともにセイカウ ( )

( ) を極めたり

◎作文科

時間ノ利用

(注意) 文体ハ文語体タルヲ要ス 凡テ假名ハ片假名ヲ用フベシ

### ◎熊本縣立高等女學校入學試驗問題

#### ◎國語科 (講讀) (一時三十分)

左の文を解釋せよ

- 一、富士山は我が國第一の名山にして、裾野は青緑滴るが如く、中腹には浮雲さまよひ、絶頂に四時白雪を戴けり。古人が白扇を倒に懸けたるに譬へたるも宜なりといふべし
- 二、井上でん女が女の身にてかゝる業をはじめわが國の富源を作り出ししは實に類まれなる譽といふべし而して其のもとづくところは全くでん女が日頃手藝につきての心がけさばめて厚かりしによれり

#### ◎國語科 (書取) (三十分)

(一)左の假名を漢字に改めよ

- |       |       |        |          |
|-------|-------|--------|----------|
| シンセツ  | コウクワイ | タンジャウビ | レウリのアンバイ |
| リョクワン | ジュンビ  | コンザツ   | チウイシウタウ  |

ヒケシツボ      ホシンセウシヨ

(二)左の文字を用ゐて熟語各々二つづつをつくれ

設、修、彼、知、流、

#### ◎國語科 (摘書) (三十分)

左記の漢字の右傍に讀方のかなをつけ、且、下に解釋を記せ

- |         |       |        |      |
|---------|-------|--------|------|
| 志操の堅固   | 祖先の遺風 | 熟練なる工女 | 名所舊蹟 |
| 精巧なる手藝品 | 恭 儉   | 優 美    | 南極探検 |
| 警 報     | 氣候不順  |        |      |

#### ◎算術科 (一時三十分間)

注意 (一)は運算、答(二)(三)(四)(五)は式、運算、答を示せ

- (一)  $(3.758 + 974) \div (4.32 - 3.475)$
- (二) 一平方尺につき十八錢の敷物を長さ二間半幅九尺の座敷に敷くには其代價幾何なるか
- (三) 某女學校の入學試験に於て入學を許可せられたる者は受験者の三割にして百三十五名